



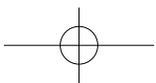
CATV デジタルセットトップボックス

STB-3772N STB-3872N

取扱説明書



- ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



目次

4	使用上のご注意
5	安全上のご注意
7	付属品・リモコンの電池の入れ方
8	セットトップボックス本体 各部の名称
10	リモコン各部のはたらき
11	リモコンの基本的な使い方
12	テレビ放送を見る
12	準備
12	テレビ放送を視聴する
12	▪ 放送を選ぶ
13	▪ チャンネルを選ぶ
14	▪ 番組の内容などを表示する
15	▪ 多重音声
15	▪ 字幕
15	▪ データ放送
15	▪ サブメニュー
15	▪ 視聴制限の解除
16	番組表を使う
17	今すぐ番組を見る
17	視聴予約をする（番組表予約）
19	番組を探す
21	録画をする
21	録画の準備
21	即時録画
23	録画予約
23	▪ 番組表より番組を選んで録画予約する
25	▪ 番組表より録画予約の確認・修正・削除
26	予約の管理
30	録画した番組を見る
30	録画番組の再生
31	▪ 再生時の操作
32	▪ 録画番組リスト
33	▪ 録画番組の削除
34	▪ 録画モード
35	▪ チャプター設定
36	▪ 表示フォルダー変更
37	▪ フォルダー設定
37	▪ 表示順変更
38	ホームネットワーク（DLNA）を使用する
38	ホームネットワーク（DLNA）の準備
38	ホームネットワーク（DLNA）を使う
38	▪ 他の機器で本機の録画番組を見る
39	▪ 他の機器の録画番組を見る
40	▪ ホームネットワーク再生時の操作
41	▪ LAN 録画する
41	▪ ダビングする
43	▪ コピー制限について
44	メニュー画面

目次

45	本体の設定について
45	システム情報
46	システム設定
47	▪ パスワード設定
48	▪ 視聴年齢制限設定
49	▪ リモコン選局設定
50	▪ 文字スーパー表示設定
51	▪ チャンネル設定
57	STB 本体設定
58	▪ ソフトウェア自動更新設定
59	▪ システムの言語設定
59	▪ 無操作自動電源オフ
60	▪ リモコンモード設定
61	▪ 電源設定
61	▪ HDMI 連動機能設定
62	▪ 地域設定
63	▪ 個人情報消去
64	HDD 機器管理
65	▪ USB ハードディスクの初期登録
66	▪ HDD 機器管理
68	▪ HDD 機器の設定
72	画面表示設定
73	ネットワーク設定
73	▪ 有線 LAN
75	▪ 無線 LAN
77	▪ ホームネットワーク設定
79	▪ 機器名称変更
80	サブチャンネル設定
81	音声設定
82	オフタイマー
83	文字を入力する
84	その他の機能
84	お知らせ
85	画面表示
85	ヘルプ
86	接続について
86	本機とケーブルテレビ宅内線の接続
86	本機とテレビの接続
87	C-CAS カードの挿入
88	本機とネットワークを接続する
88	有線 LAN で接続
89	無線 LAN で接続
89	DLNA 対応機器と直接接続
90	必要なとき
90	リモコンにテレビのメーカーを設定する
91	リセット (STB の再起動)
92	故障かなと思う前に
96	エラーメッセージ一覧

使用上のご注意

本製品について

- ・本機は放送内容・ご使用環境・接続されている機器との組み合わせや外部からの雑音などの影響により、まれにリモコンでの操作ができなくなるなど正常に動作しない場合があります。
- ・本機の上に他の機器を置いたり、ほかの機器の上に本機を置かないでください。
- ・本機は性能向上のため、ダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。
- ・ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ・本機に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- ・本機を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- ・本機は ARIB（電波産業会）および日本ケーブルラボ規格に基づいた製品仕様になっております。規格変更があった場合は、製品仕様を変更する場合があります。
- ・国外で本機を使用して有料放送サービスを受けることは、有料サービス契約上禁止されています。
- ・あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。
- ・メールなどのデジタル放送に関する情報は本機が記憶します。万一、本機の不具合によりこれらの情報が消失した場合の復元は不可能です。その内容等の補償につきましては一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- ・C-CAS カードは地上・BS・CS デジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、ケーブルテレビ局よりお客様へ貸与された大切なカードです。破損、故障、紛失などが発生した場合には、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

商標

- ・“HDMI”、HDMI” ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

HDMITM
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

安全上のご注意

ご利用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。



警告： 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容



注意： 人が傷害を負うおそれ、および物的の損害が発生するおそれがある内容



この記号は禁止行為（やってはいけないこと）を示しています。



この記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
(左図は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています)



警告



- 異常・故障時はすぐに使用を中止してください。
※異常があるときはすぐに AC アダプターを抜き、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡ください。
※内部には電圧の高い部分があり感電の恐れがございますので、お客様による修理は絶対に行わないでください。



- 水がかかる場所で使用しないでください。



- 交流 100V 以外では使用しないでください。



- AC アダプターの電源コードやプラグを傷つけないでください。
 - 物を載せる
 - 引っ張る
 - 折り曲げる
 - 加工する
 - 熱器具のそばで使う
 - 束ねるなどはしないでください



- 本機の電源は必ず付属の AC アダプターを使用してください。
また、本機に付属の AC アダプターは他の製品に使用しないでください。



- ゆるんだコンセントは使用しないでください。



- たこ足配線をしないでください。



- 雷が鳴りだしたら本機やケーブルには触れないでください。



- 内部に金属や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

安全上のご注意

	■ 本機の上に花びん、コップなどを置かないでください。
	■ めれた手で本体、および AC アダプターを触らないでください。
	■ 本機を分解しないでください。 ※修理はケーブルテレビ局にご相談ください。
	■ 長期間ご使用にならないときは AC アダプターをコンセントから抜いてください。

注意

	■ 不安定な場所に置かないでください。
	■ 機器に乗らないでください。
	■ 機器の上に物を置かないでください。
	■ 風通しの悪い場所に置かないでください。
	■ AC アダプターの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
	■ AC アダプターの電源プラグとコンセントの間のほこりなどは定期的に掃除してください。
	■ AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
	■ 移動させる際は、必ず接続線などを外してから行ってください。
	■ お手入れの際は安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。

リモコンについて

 注意	
	■ 新しい電池と古い電池をいっしょに使用しないでください。
	■ 電池は極性表示（プラス+とマイナス-）に注意して、表示どおりに入れてください。

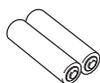
付属品・リモコンの電池の入れ方

付属品

リモコン



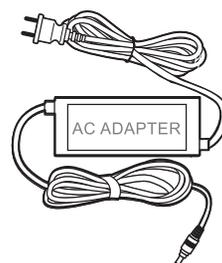
単 3 型乾電池



取扱説明書

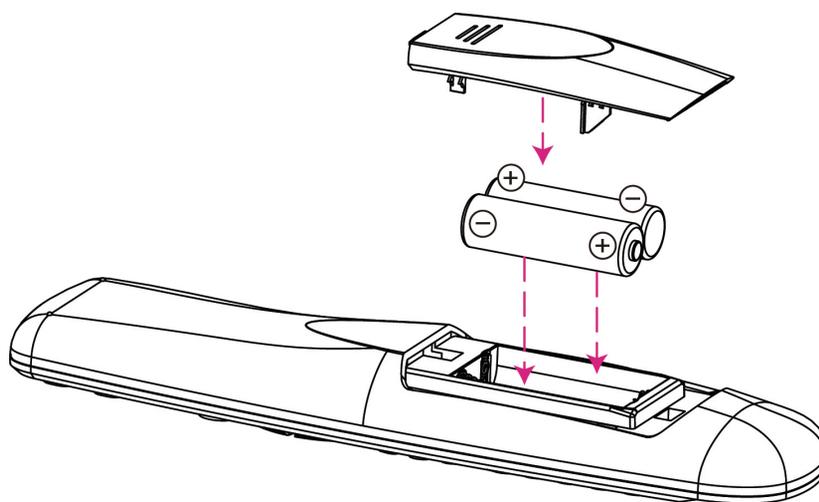


AC アダプター



リモコンの電池の入れ方

- ① リモコン背面のふたを開けます。
- ② 電池ホルターの⊕⊖表示に合わせて、付属の単 3 型乾電池を二つ入れてふたを閉めます。



セットトップボックス本体 各部の名称

前面



【ディスプレイ部】
選んだチャンネル番号や時刻、
本機の状態などを表示します

【電源ランプボタン】
白色点灯 -- 電源オン
赤色点灯 -- 電源オフ

※ STB の動作がおかしい場合は電源ランプボタンを長押ししてください。STB が再起動を行います。

ディスプレイ部表示内容



セットトップボックス本体 各部の名称

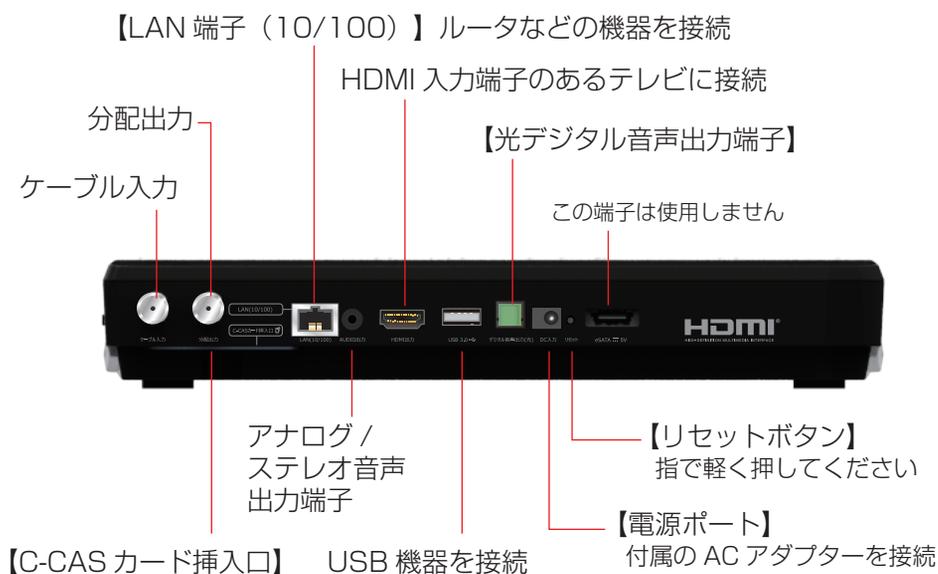
前面ボタン



側面



背面



リモコン各部のはたらき

本機の電源を「入」「切」します

視聴している番組を録画します
■ ボタンで録画が停止します

画面に表示される情報の表示 / 非表示を切り換えます

放送を切り換えます
● ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります

番組に連動した情報の閲覧、サービスの利用ができます

お気に入り選局画面を表示します

1つ前の画面に戻ります

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、VOD（ビデオオンデマンドサービス）の利用ができます

音量を調整します

メニュー画面を表示します

予約一覧を表示します

テレビ放送の画面に戻ります

字幕の表示 / 非表示を切り換えます

テレビの操作をします。
● 電源の「入」「切」
● テレビの入力切換

再生 / 録画を停止します

録画番組などの再生時に使用します

録画一覧を表示します

画面上で項目の選択や決定をします

番組表を表示します

番組情報を表示します

サブメニュー画面を表示します

カラーボタン
画面上で指示が出たときに使います

音を消します

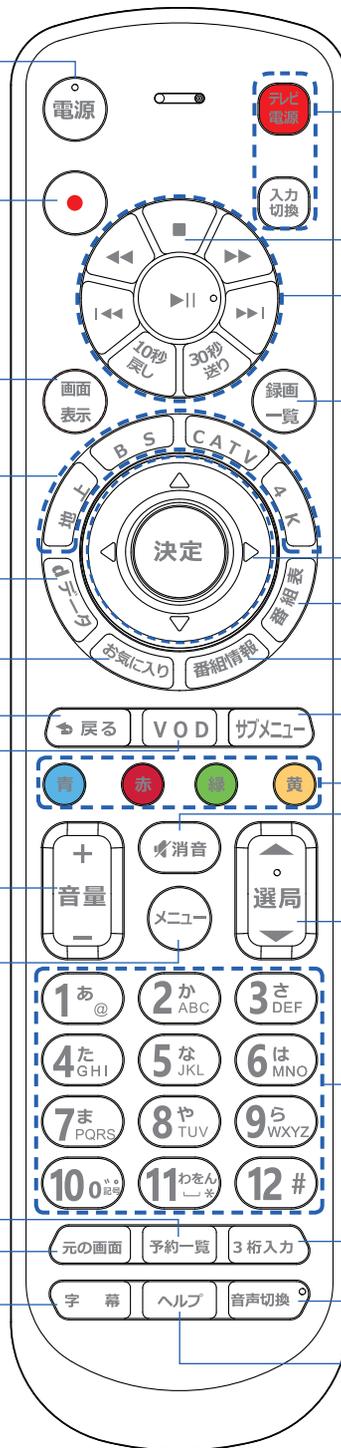
チャンネルを順送りで選びます

チャンネルの選択や数字の入力に使います

チャンネル番号を入力して選局するときに使います

音声を主音声 / 副音声に切り換えます

ヘルプ画面を表示します

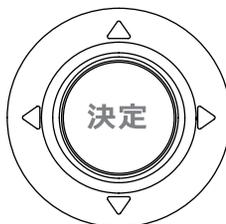


リモコンの基本的な使い方



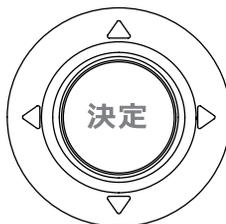
■ 設定を行うとき
 【メニュー】ボタンを押してメニュー画面を表示し、◀▶にて「設定」を選んで【決定】ボタンを押します。

■ 画面上で選ぶとき



▲▼◀▶で選び、中央の【決定】ボタンを押して決定します。

※本取扱説明書では



【決定】ボタンの
 上下で選択する操作を ▲ ▼
 左右で選択する操作を ◀ ▶
 で説明しています。

■ 数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字 (表示内容)
1あ@ ~ 9らWXYZ	1 ~ 9
100わかんない	0

テレビ放送を見る

準備

1. テレビの電源を入れます。
2. テレビの入力画面を切り換えます。(HDMI 入力)

STEP1

- 同軸ケーブルを STB に接続します。
→ 本機とケーブルテレビ宅内線の接続 (86 ページ)
- HDMI 入力端子のあるテレビと接続します。
→ 本機とテレビの接続 (86 ページ)
- AC アダプターを STB 背面にある電源ポートに接続し、プラグをコンセントに差し込みます。

STEP2

- テレビの電源を入れます。
- テレビの入力画面を HDMI 入力画面に切り替えます。

STEP3

- 受信設定を行ってください。
自動受信または手動受信が完了しますと、画面が表示されます。

注意：ご加入のケーブルテレビ局により、受信できるチャンネルが異なります。

テレビ放送を視聴する

放送を選ぶ

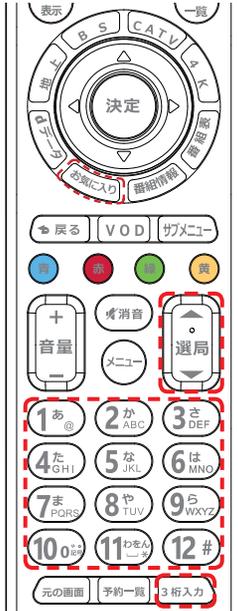


- 放送切換ボタン
【地上】 地上デジタル放送
【BS】 BS デジタル放送
【CATV】 CATV 放送
【4K】 BS4K 放送

※ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります。サービスされていない放送には切り替わりません。

テレビ放送を見る

チャンネルを選ぶ

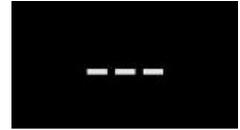


● 選局ボタンよりチャンネルを選ぶ

- 【1】～【12】ボタン
数字ボタンでチャンネルを選びます。
- 【選局】ボタン
順送りでチャンネルを選びます。

● 3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

1. リモコンの【3桁入力】ボタンを押します。
▪ 画面右上に3桁のチャンネル番号入力画面が表示されます。



2. 1～10(0)で3桁のチャンネル番号を入力します。

例：「105」チャンネルを選局するとき

1 (あ) → 10 (0) → 5 (な)

- 数字ボタンを押して一定時間が経過しますと、押した数字ボタンに対応するチャンネルが選局されます。
- 入力した3桁のチャンネル番号と同じ番号のチャンネルが複数ある場合は、選択画面が表示されます。その場合は、▲▼で見たいチャンネルを選択して【決定】ボタンを押してください。
- 放送サービス切替設定を「シームレス」と設定した場合は、常に数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選局する方式になります。(放送サービス切替設定 → 49 ページ)

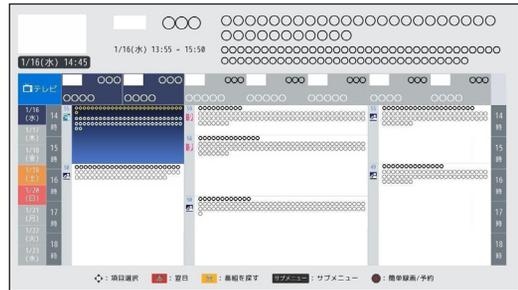
■ 地上デジタル放送で枝番号があるチャンネルの場合

(枝番号は地上デジタル放送で受信可能なチャンネル番号が重複した際に付加される番号です)

- 枝番号があるチャンネルの場合は、選択画面が表示されます。▲▼で見たいチャンネルを選択して【決定】ボタンを押してください。

● 番組表よりチャンネルを選ぶ

→ 番組表を使う (16 ページ)



● お好み選局から選ぶ

1. リモコンの【お気に入り】ボタンを押しますと、「お好み選局」画面が表示されます。
2. 【緑】【黄】ボタンでページが切り換わります。
3. 1～12を押す、または▲▼◀▶で見たいチャンネルを選択し【決定】ボタンを押して選局します。→ お好み選局の設定 (54 ページ)



テレビ放送を見る

番組の内容などを表示する



- 番組の情報を表示
【番組情報】ボタンで表示されます。



番組情報の表示時、カラーボタンなどで以下の操作が行えます。

- 現在放送中の番組を選択した場合

【決定】ボタン：今すぐ見る
表示している番組情報の番組を視聴します。

【赤】ボタン：録画する
即時録画をします。

→ 録画をする (21 ページ)

▲▼ボタン：前ページ / 次ページ
番組情報が複数ページになる場合に使用します。

- 番組表よりこれから放送される番組を選択した場合

【青】ボタン：視聴予約
視聴予約をします。

【赤】ボタン：録画予約
録画予約をします。

→ 録画をする (21 ページ)

- 視聴中の番組名などを表示

番組視聴中に【画面表示】ボタン、または【決定】ボタンを押します。

多重音声



【音声切替】ボタンより、二か国語放送など多重音声放送の番組を視聴の際に主音声・副音声を切り換えることができます。

- ボタンを押すたびに音声切り替わります。

例

主音声	日本語
副音声	外国語

※ 放送によっては「主音声」が外国語で、「副音声」が日本語の場合があります。

テレビ放送を見る

字幕



【字幕】ボタンより、字幕の表示設定を行います。
▪ ボタンを押すたびに字幕表示が切り替わります。

例

表示しない	字幕の表示を行いません
第一言語	日本語
第二言語	英語

データ放送

データ放送の番組では、お住まいの地域の気象情報や番組に連動した情報を閲覧したり、ショッピングや双方向（インタラクティブ）サービスによる視聴者参加番組などを利用することができます。



1. デジタル放送視聴中に【d データ】ボタンを押しますと、視聴中の画面にデータ放送画面が表示されます。
※ データ放送を行っていない番組もあります。
2. ▲▼◀▶で画面内の項目を選び、【決定】ボタンを押します。※番組によりカラーボタンによる選択や数字入力などを行う場合があります。画面の指示に従って指定のボタンを押してください。

- 通常の視聴に戻る
【d データ】ボタンを押します。

サブメニュー



表示されている画面に関連したサブメニューが表示されます。

- ▲▼ボタンで項目を選び、【決定】ボタンを押します。

視聴制限の解除

本機の「視聴年齢制限設定」（→ 48 ページ）で設定された年齢を超える視聴制限番組は、チャンネル選択時や番組表での番組情報表示時などでパスワード（暗証番号）入力ダイアログが表示されます。

番組表を使う

当日から 7 日先までの番組表を表示します。

リモコンの【番組表】ボタンを押しますと番組表が表示されます。見たい番組を探したり、視聴予約や録画予約に利用できます。

- 番組表のご利用について
 - STB の電源を入れた直後は番組表の取得を行うため、表示までに時間がかかる場合があります。
 - STB は電源オフ時でも番組表の情報を自動で更新しています。そのため、電源を切るときは AC アダプターをコンセントから抜かず、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。
 - 視聴年齢制限を設定している場合、年齢の制限を超える番組は「・・・」で表示されます。

番組表の表示時、カラーボタンにて以下の操作が行えます。

【青】ボタン：前日
前日の番組表を表示します。

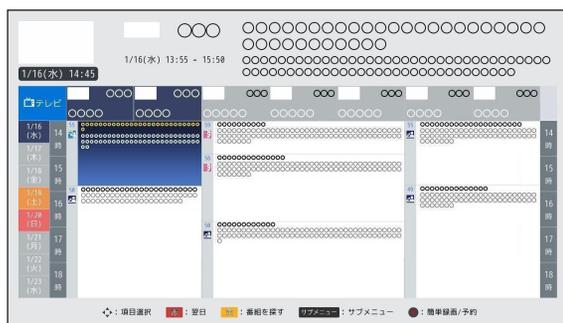
【赤】ボタン：翌日
翌日の番組表を表示します。

【黄】ボタン：番組を探す
番組の検索を行います。
→ 番組を探す (19 ページ)

【●】録画ボタン：簡単録画 / 予約
即時録画 / 簡単録画予約を行います。
→ 簡単録画予約 (23 ページ)

【サブメニュー】ボタン：サブメニュー
サブメニューが表示され、以下の操作ができます。

- ・ 番組を探す
ジャンル・フリーワードで現在から 7 日先までの番組を検索します。
→ 番組を探す (19 ページ)
- ・ 番組情報
番組情報を表示します。
- ・ テレビ / ラジオ / データ
番組表に表示するメディアを設定します。
- ・ 表示チャンネル数
番組表に表示するチャンネル数を変更します。
(3 チャンネル / 5 チャンネル / 7 チャンネル)



番組表を使う

今すぐ番組を見る

1. ◀▶で視聴したい番組を選んで【決定】ボタンを押します。



2. 番組情報が表示されますので、【決定】ボタン（今すぐ見る）を押します。



視聴予約をする（番組表予約）

番組表から番組を指定して、現在から7日先までの視聴予約をすることができます。

番組を視聴予約する

1. リモコンの【番組表】ボタンを押して番組表を表示し、▲▼◀▶より視聴予約したい番組を選んで【決定】ボタンを押します。



番組表を使う

2. 番組情報が表示されますので、【青】ボタン（視聴予約）を押します。



3. 視聴予約に成功しますと、番組表に青マークが表示されます。



視聴予約確認・修正・取り消し

番組表から視聴予約済みの番組を選んで【決定】ボタンを押しますと「視聴予約」画面が表示され、予約内容の確認・修正・取り消しができます。



表示項目

「予約チャンネル番号」「番組名」「番組放送日時」「繰返し設定」

視聴予約の修正

1. 繰返し設定を行う場合は【決定】ボタンで選択をします。「毎週」にチェックを入れると、曜日選択が可能になります。
2. 設定終了後、「この内容で予約する」を選んで【決定】ボタンを押します。

視聴予約の取り消し

1. 「削除」を選び【決定】ボタンを押しますと、視聴予約は取り消されます。

番組表を使う

フリーワードで番組を探す

フリーワードを入力し、番組名や番組情報より番組を検索します。

1. 「番組追加」を選択して【決定】ボタンを押し、キーボードを表示します。



2. キーボードより文字を入力します。入力したい言葉が完成しましたら、【黄】ボタン（登録）を押しして終了します。
 - ・▲▼◀▶ボタンで「登録」を選び、【決定】ボタンを押ししても終了します。
 - 文字を入力する（83 ページ）



3. ▲▼ボタンで登録したフリーワードを選択しますと、一致した番組の一覧が右側に表示されます。



→ 「4」へ

4. 【決定】ボタンを押しして右側のリストへ移動し、▲▼ボタンで番組を選択します。また、右側のリスト上で◀▶ボタンを押しますと日付を選択できます。検索結果が複数ページにわたる場合は【青】ボタン（前のページ）、【赤】ボタン（次のページ）でページ移動して表示します。

5. 番組を選択し【決定】ボタンを押しますと番組情報が表示されます。

- 番組情報画面より、視聴予約・録画予約が行えます。
 - 録画予約（23 ページ）
- ジャンル・フリーワードはともに最大3つまで登録できます。
- 【黄】ボタンで登録したジャンル・フリーワードの削除ができます。

録画をする

本機では、

- 内蔵ハードディスク (STB-3872N のみ)
- USB ハードディスク
- LAN 録画 (ホームネットワーク)

以上の方法で録画ができます。

● 録画のご利用について

- 視聴年齢制限を設定している際に制限を越える番組を録画する場合、パスワード (暗証番号) の入力が必要となります。
- BS4K 放送の録画時、他の番組 (地上波、BS、CATV を含む全ての番組) を同時に録画することはできません。
- 録画 / 録画予約時、番組ごとに異なる録画先を指定することはできません。
- LAN 録画で 4K 放送および HEVC 形式 (一部の 2K CATV 放送) の番組は録画できません。

※ 免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合、あるいは受信障害や停電などの外部要因により、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画した情報内容 (データ) の損失、ならびにこれらに関する直接・間接の損害につきまして、TTI およびご加入のケーブルテレビ局は一切の責任を負いません。

録画の準備 (STB-3772N のみ)

1. USB ハードディスクを接続する

本 STB に対応する USB ハードディスクを使用してください。

2. HDD を STB に登録する

STB に初期登録していない USB ハードディスクを接続しますと、自動で初期登録画面が表示されます。

→ USB ハードディスクの初期登録 (65 ページ)

即時録画

現在放送中の番組を録画します。即時録画を行うには以下の方法があります。

- 番組視聴時に [●] 録画ボタンを押す。
- 番組表で放送中の番組を選択し、[●] 録画ボタンを押す。



- 番組情報表示時に [赤] ボタン (録画する) を押す。

保存先は録画先 HDD に設定してある内蔵 / USB ハードディスクになります。

→ 録画先 HDD 設定 (70 ページ)

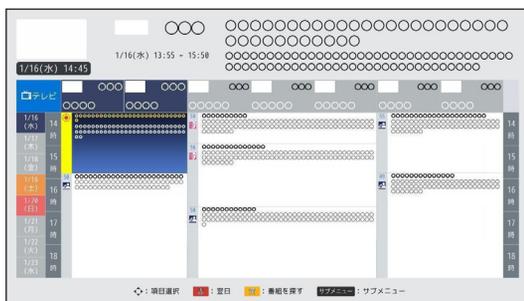
※ LAN 録画での即時録画はできません。



録画をする

録画実行時

- 番組表に「」マークが表示されます。



- 録画を行っているチャンネルで【画面表示】ボタンを押しますと、画面右上に表示される番組情報内に「録画中」と表示されます。



即時録画の停止

即時録画を停止するには以下の方法があります。

- 録画を行っているチャンネルで【】停止ボタンを押す。

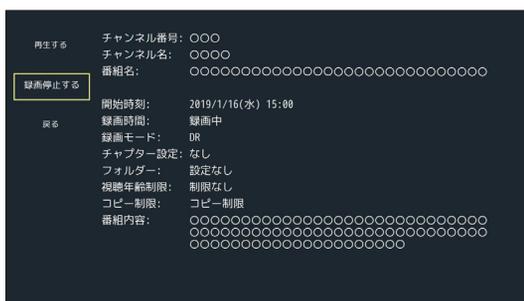


- 録画を行っている番組情報を表示し、【赤】ボタン（録画停止）を押す。



- 録画番組リストより現在録画中（赤字で表示）の録画番組詳細を表示し、左側の項目より「録画停止する」を選択して【決定】ボタンを押す。
→ 録画番組リスト（32ページ）

※ 即時録画は録画を行っている番組が終了すると自動で停止します。



録画をする

録画予約

- 録画予約のご利用について
 - 番組がデジタルコピー禁止（コピーネバー）の場合、録画予約はできません。
 - 予約は「視聴予約」と「録画予約」を合わせて最大で128件までできます。
 - 放送時間が連続した番組の録画予約を実行するときは、2番目以降の番組の選局を番組開始直前に行います。そのため、連続した番組の録画を行う際、前の番組の最後は録画されません。
※内蔵・USBハードディスクの場合、前の録画番組の最後が約10秒切れます。
 - 録画予約時に前の番組の放送時間延長などで予約番組の放送時間が変更された場合、番組情報の更新状況によっては録画が正常に行われなことがあります。また、繰返し録画設定時は、予約番組の放送時間延長に対応できないことがあります。

番組表より番組を選んで録画予約する

簡単録画予約

リモコンの【番組表】ボタンを押して番組表を表示し、▲▼◀▶で録画予約したい番組を選んで[●]録画ボタンを押します。



番組内容を確認してから録画予約

1. リモコンの【番組表】ボタンを押して番組表を表示し、▲▼◀▶で録画予約したい番組を選んで【決定】ボタンを押します。



2. 番組情報が表示されますので、【赤】ボタン（録画予約）を押します。



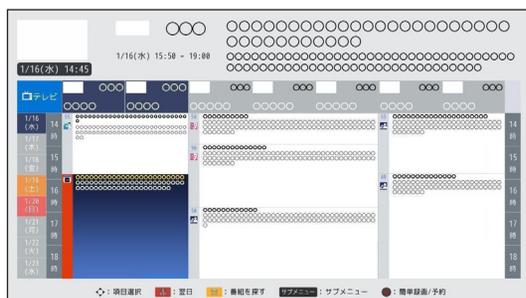
録画をする

3. 録画予約画面が表示されます。以下の項目の設定ができます。



- 録画先
※ 録画実行中、またはすでに録画 / 視聴予約されている場合、録画先の変更はできません。
 - 録画モード
※ 録画先で LAN 録画を選択した場合、またはモード変換ができない番組 (4K 番組など) の場合、録画モードの設定はできません。
(→ 録画モード 34 ページ)
 - チャプター設定
 - フォルダ
※ 録画先で LAN 録画を選択した場合はチャプター設定、フォルダの設定はできません。
(→ チャプター設定 35 ページ)
(→ フォルダ設定 37 ページ)
 - 繰り返し設定
「しない」「毎日」「毎週」
「毎週」にチェックを入れますと、曜日選択が可能になります。
 - 時間指定
 - 録画時間
「時間指定」項目で「する」を選択した場合、「録画時間」項目より時間指定が行えます。
- 全ての設定完了後、「この内容で予約する」を選んで【決定】ボタンを押します。

4. 録画予約に成功しますと、番組表に  マークが表示されます。



録画をする

番組表より録画予約の確認・修正・削除

- 番組表から録画予約済みの番組を選んで【決定】ボタンを押しますと「録画予約」画面が表示され、予約内容の確認・修正・削除ができます。

録画予約の設定・修正

- 録画先
- 録画モード
(→ 録画モード 34 ページ)
- チャプター設定
(→ チャプター設定 35 ページ)
- フォルダー
(→ フォルダー設定 37 ページ)
- 繰り返し設定

繰り返し設定を行う場合は【決定】ボタンで選択をします。

「しない」「毎日」「毎週」

「毎週」にチェックを入れますと、曜日選択が可能になります。

- 時間指定
- 予約日時
「時間指定」項目で「する」を選択した場合、「予約日時」項目より時間指定が行えます。

予約日時の設定

「予約日時」項目を選択して【決定】ボタンを押しますと、時間指定ダイアログが表示されます。

- 録画開始：時刻
- 録画終了：日付と時刻

の設定ができます。

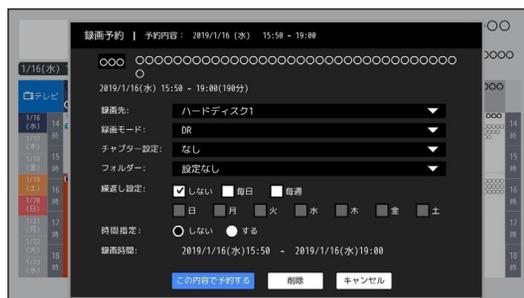
※時刻はリモコンの1～10(0)ボタンで入力してください。

※日付は表示されるカレンダーより設定してください。

- 全ての修正完了後、「この内容で予約する」を選んで【決定】ボタンを押します。
- 番組の録画中、またはすでに録画/視聴予約されている場合、録画先の変更はできません。
- 録画先でLAN録画を選択した場合、またはモード変換ができない番組(4K番組など)の場合、録画モードの設定はできません。
- 録画先でLAN録画を選択した場合、チャプター設定とフォルダーの設定はできません。
- 録画予約の重複にご注意ください。同時録画可能件数を超える場合は録画予約できません。
- 視聴年齢制限を「有効」に設定している場合、繰り返し設定で「毎週」を選択し、同時に時間指定で「する」を選択しますとパスワードの入力が必要となります。

録画予約の取り消し

「録画予約」画面で「削除」を選び【決定】ボタンを押しますと、録画予約は取り消されます。



録画をする

予約の管理

リモコンの【予約一覧】ボタンを押しますと、予約番組リストが表示されます。

※リモコンの【メニュー】ボタン押し、メニュー画面より「録画 / 予約一覧」を選びましても予約番組リストが表示されます。

予約番組リスト

視聴 / 録画予約を行った番組の一覧が表示されます。



予約タイプ	チャンネル	チャンネル名	番組名	日付	開始時刻	終了時刻	毎日予約	選択
録画予約	○○○	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input type="checkbox"/>
録画予約	○○○	○○○○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input type="checkbox"/>
視聴予約	○○○	○○○	○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input type="checkbox"/>

予約番組リスト表示内容

「予約タイプ (録画予約 / 視聴予約)」「チャンネル」「チャンネル名」「番組名」「日付」「開始時刻」「終了時刻」「毎日予約」「選択」

予約番組リストの表示時、カラーボタンなどで以下の操作が行えます。

【 |◀◀】ボタン：前ページ

【▶▶ |】ボタン：次ページ

ページを切り換えます。

【青】ボタン：選択

番組を選択します。

【赤】ボタン：時間指定予約

時間指定予約を行います。

【青】ボタンにて番組を選択時は以下の操作が行えます。



予約タイプ	チャンネル	チャンネル名	番組名	日付	開始時刻	終了時刻	毎日予約	選択
録画予約	○○○	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input checked="" type="checkbox"/>
録画予約	○○○	○○○○○	○○○○○○○○○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input type="checkbox"/>
視聴予約	○○○	○○○	○○○○○○○○○○	2019/7/16	16:30(水)	17:00(水)	一日のみ	<input type="checkbox"/>

録画をする

【黄】 ボタン：削除
番組の予約を削除します。

▲▼で番組を選択して【決定】 ボタンを押しますと、予約内容の確認・修正・予約の削除が行えます。



時間指定予約

1. 【決定】 ボタンを押して予約を行うチャンネルのネットワークを選択します。



2. 「放送局名」欄を選択して【決定】 ボタンを押し、予約を行うチャンネルを選択します。



※ 「チャンネル番号」欄を選択して【決定】 ボタンを押し、1～10(0) ボタンにてチャンネル番号を入力しますと、放送局の絞り込みが行えます。



録画をする

3. 視聴予約、録画予約を選択します。



4. 録画予約を選択した場合は「録画先」「録画モード」「チャプター設定」「フォルダー」欄を選択して【決定】ボタンを押し、それぞれ設定を選択します。

※ 番組の録画中、またはすでに録画 / 視聴予約されている場合、録画先の変更はできません。

※ 録画先で LAN 録画を選択した場合、またはモード変換ができない番組 (4K 番組など) の場合、「録画モード」の設定はできません。

※ 録画先で LAN 録画を選択した場合、「チャプター設定」「フォルダー」の設定はできません。



5. 繰り返し設定を行う場合は【決定】ボタンで選択をします。

「しない」「毎日」「毎週」

「毎週」にチェックを入れますと、曜日選択が可能になります。



録画をする

6. 「予約日時」項目を選択して【決定】ボタンを押しますと時間指定ダイアログが表示されますので、予約開始、終了の日付・時刻の設定を行います。

※ 時刻はリモコンの1～10(0)ボタンで入力してください。

※ 日付は表示されるカレンダーより設定してください。



7. 全ての設定が終わったら「この内容で予約する」を選択し、【決定】ボタンを押してください。



● 視聴年齢制限を「有効」に設定している場合、繰り返し設定で「毎週」を選択しますとパスワードの入力が必要となります。

録画した番組を見る

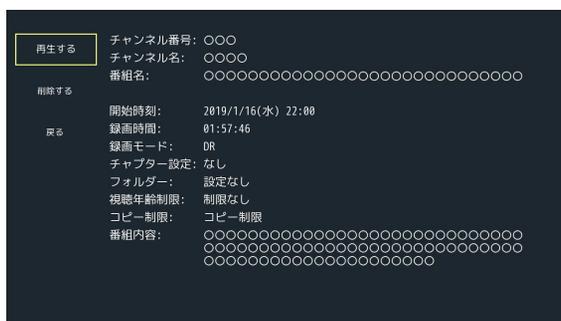
録画番組の再生

1. リモコンの【録画一覧】ボタンを押しますと、録画番組リストが表示されます。



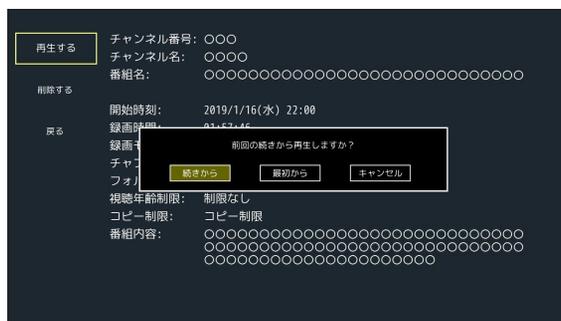
※リモコンの【メニュー】ボタンを押してメニュー画面より「録画 / 予約一覧」を選び、予約番組リスト画面で▶ボタンを押しましても録画番組リストが表示されます。

2. ▲▼で番組を選択して【決定】ボタンを押しますと録画番組の詳細が表示されます。



3. 録画番組詳細左側の「再生する」を選択して【決定】ボタンを押しますと、録画番組が再生されます

● 一度再生した番組を再度再生した場合
再生位置の選択画面が表示されますので、◀▶で選択して【決定】ボタンを押してください。



録画した番組を見る

再生時の操作

- 「▶||」 再生・一時停止
録画番組の再生、および再生中の番組を一時停止します。
一時停止中に再度ボタンを押しますと、再生を再開します。
- 「▶▶」 早送り
再生中にボタンを押しますと録画番組の早送りをします。
「▶||」を押すと通常の再生速度に戻ります。
- 「◀◀」 早戻し
再生中にボタンを押しますと録画番組の早戻しをします。
「▶||」を押すと通常の再生に戻ります。
- 「■」 停止
番組の再生を停止します。
- 「▶▶|」 次チャプター
再生中、または一時停止中にボタンを押しますと、次のチャプターの頭出しをします。
再生番組にチャプターが無い場合は、約 5 秒映像をスキップして再生します。
- 「|◀◀」 前チャプター
再生中、または一時停止中にボタンを押しますと、現在再生中のチャプターの先頭に戻ります。
2 回続けて押しますと、前のチャプターの頭出しをします。
再生番組にチャプターが無い場合は、番組の先頭に戻ります。
- 「^{30秒}送リ」 30 秒送り
再生中、または一時停止中、1 回押すごとに約 30 秒映像をスキップして再生します。。
- 「^{10秒}戻シ」 10 秒戻し
再生中、または一時停止中、1 回押すごとに約 10 秒映像を戻して再生します。

※ホームネットワーク番組再生時と一部動作が異なります。
(→ホームネットワーク再生時の操作 40 ページ)

録画した番組を見る

- ・チャプター設定
録画番組のチャプター間隔を設定します。(→チャプター設定 35 ページ)
- ・表示フォルダー変更
録画番組リストに表示するフォルダーを変更します。(→表示フォルダー変更 36 ページ)
- ・フォルダー設定
録画番組をフォルダーに移動/分類します。(→フォルダー設定 37 ページ)
- ・表示順変更
録画番組リストの表示順変更、番組の絞り込みをします。(→表示順変更 37 ページ)
- ・ダビング
内蔵・USBハードディスクの録画番組を、同じホームネットワーク上にあるDLNA対応の外部機器にダビングします。(→ダビングする 41 ページ)
※【青】ボタンで番組選択時のみ選択できます。

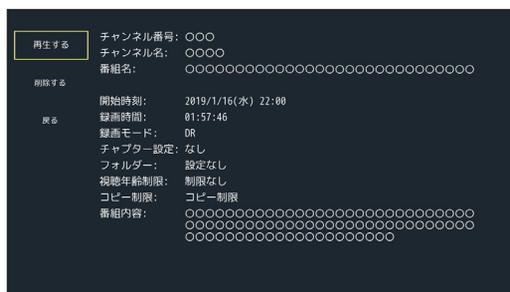
【青】ボタンにて番組を選択時は以下の操作が行えます。

【黄】ボタン：削除
選択した番組を削除します。



録画番組詳細

録画番組リストで番組を選択して【決定】ボタンを押しますと、録画番組詳細が表示されます。



録画番組の削除

録画番組リストから

1. 録画番組リストで削除したい番組を▲▼で選び、【青】ボタン(選択)を押して「選択」にチェックを入れます。

2. チェックを入れましたら、【黄】ボタン(削除)を押します。

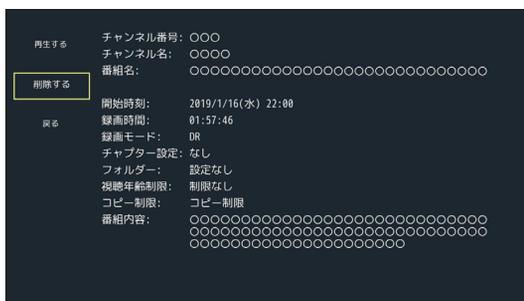
※複数番組を同時に選択して一括削除を行うことも可能です。



録画した番組を見る

録画番組詳細から

1. 削除したい番組の録画番組詳細を開き、左側の「削除する」を選択して【決定】ボタンを押します。



録画モード

録画予約時、または録画番組リストにて録画番組の画質設定、変換ができます。

設定・選択できる録画モード（録画画質）は以下の通りです。

DR（標準）、3倍、4倍、5倍、7倍、10倍、15倍

録画予約（時間指定予約）時

ダイアログ内の「録画モード」欄にて設定します。

※録画先が LAN 録画の場合、または録画モード変換が出来ない番組の場合、録画モードは設定できません。



録画番組リストから

録画番組リストで番組を選択して【サブメニュー】ボタンを押し、「録画モード変換」を選択します。

※録画モード変換が出来ない番組、録画中の番組を選択した場合は、「録画モード変換」の選択ができません。

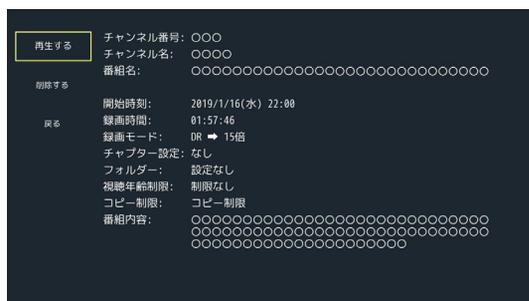


録画した番組を見る

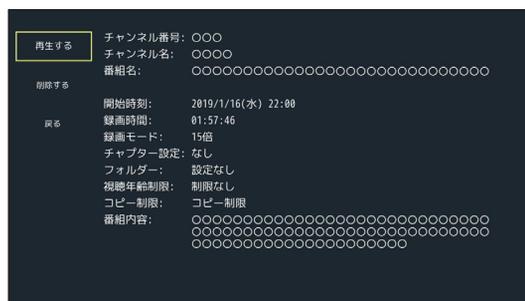
※ 録画モード変換について

- 以下の番組は録画モード変換、録画モードの設定はできません。
 - 4K 番組
 - HEVC 形式（一部の 2K CATV 放送）の番組
- LAN 録画の場合、録画モードは「DR（標準）」になります。
- 内蔵 / USB ハードディスクへの録画は、録画モードの設定に関わらず全て一度「DR（標準）」で録画された後で設定した録画モードに変更されます。「DR」以外の録画モードで録画を行う場合は、「DR」で録画する場合より一時的に大きなハードディスク容量が必要となりますので、ご注意ください。
- 一度録画モードを変換した番組は、元の録画モードに戻すことはできません。また、異なる録画モードに再変換することもできません。
- 録画モードの変換は、主に電源オフ中、および録画、ダビング、ホームサーバー等が動作していないときに実行されます。録画完了後、すぐに設定した録画モードにはなりませんのでご注意ください。

※録画モード変換完了の確認は録画番組詳細画面をご覧ください。



録画モード変換処理中



録画モード変換完了

- 音声多重放送は主音声のみとなります。
- 字幕情報は削除されます。

CHAPTER 設定

録画番組の CHAPTER 間隔を設定します。

設定・選択できる CHAPTER の間隔は以下の通りです。

なし、10分、15分、30分

録画予約（時間指定予約）時

ダイアログ内の「CHAPTER 設定」欄にて設定します。

※録画先が LAN 録画の場合、CHAPTER 設定はできません。



録画した番組を見る

録画番組リストから

録画番組リストで番組を選択して【サブメニュー】ボタンを押し、「チャプター設定」を選択します。



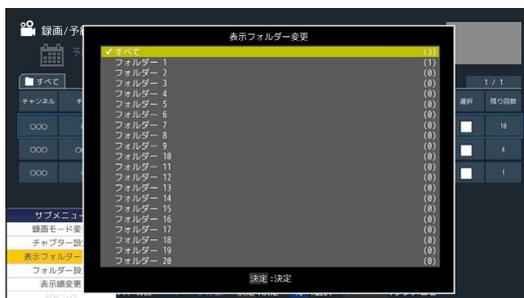
※設定されたチャプターは本機のみ対応です。チャプター設定を行った録画ファイルをダビングした場合、本機で設定したチャプターは引き継がれません。

※同じファイルに複数回設定を行った場合、チャプターは最後に設定された間隔になります。

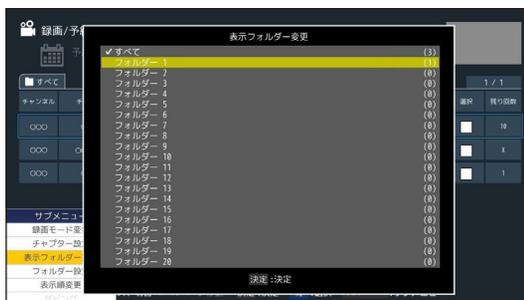
表示フォルダー変更

録画番組リストに表示するフォルダーを変更します。

1. 録画番組リスト表示中に【サブメニュー】ボタンを押し、「表示フォルダー変更」を選択します。



2. 「表示フォルダー変更」一覧から表示したいフォルダーを選択して【決定】ボタンを押しますと、録画番組リストに表示されるフォルダーが変更されます。



- フォルダー名称右のカッコ内に表示されている数字はフォルダー内のファイル数です。

録画した番組を見る

フォルダー設定

録画番組を指定のフォルダーに移動 / 分類します。

録画予約（時間指定予約）時

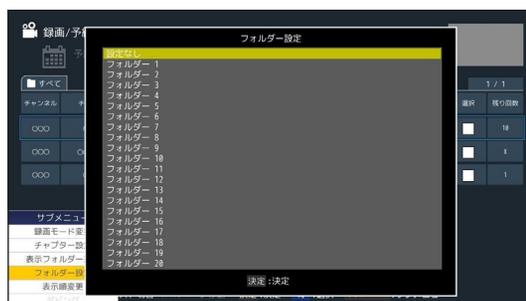
ダイアログ内の「フォルダー」欄にて設定します。

※録画先が LAN 録画の場合、フォルダーの設定はできません。



録画番組リストから

録画番組リストで番組を選択して【サブメニュー】ボタンを押し、「フォルダー設定」を選択します。



フォルダー名変更

▲▼で名称変更したいフォルダーを選択し、【青】ボタンを押します。

※「設定なし」フォルダーの名称変更はできません。



● 最大で 20 フォルダーまで分類できます。

表示順変更

録画番組リストの表示順変更、番組の絞り込みをします。

並び順

以下の項目で録画番組リストの並び替えを行います。

- 日付順（新しいもの順）

録画番組リストが新しい日付順に並び替わります。

- 日付順（古いもの順）

録画番組リストが古い日付順に並び替わります。

- タイトル順（降順）

録画番組リストがタイトルの降順に並び替わります。

- タイトル順（昇順）

録画番組リストがタイトルの昇順に並び替わります。

絞り込み

ジャンルで番組の絞り込みを行います。



ホームネットワーク (DLNA) を使用する

本機で録画した番組を同じホームネットワークに接続された DLNA 対応機器にダビング (コピー / ムーブ) することができます。また、DLNA 対応機器に本機で受信した番組を録画 / 録画予約することができます。

※ DLNA とは、ホームネットワーク上にあるテレビ・DLNA 対応機器・パソコンなどを接続して、映像や画像などのデータを相互利用できるようにするためのガイドラインです。

- ホームネットワーク (DLNA) のご利用について
 - ご利用の際には本機でのネットワーク設定のほか、外部機器側での設定が必要な場合があります。外部機器の設定につきましては、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。
 - DLNA 対応機器でも、機種や接続環境によっては本機と連携して使用できない場合があります。あらかじめ、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。
 - ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によってはご利用できない場合があります。
 - ご利用のネットワーク品質やネットワークの混雑状況、機器間の接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
 - 無線 LAN にてホームネットワークをご利用の際は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での接続をお勧めします。
 - LAN 録画およびダビングを実行する際は、安定した通信を保つため必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。

ホームネットワーク (DLNA) の準備

ホームネットワーク上の外部機器と接続する

- ホームネットワーク (DLNA) を使用するには、本機と DLNA 対応の外部機器のそれぞれで設定が必要です。外部機器の設定につきましては、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。(本機の設定：→ ネットワーク設定 73 ページ)
- ホームネットワーク上の外部機器で録画を行うには、あらかじめ本機でネットワーク HDD 設定を行ってください。(→ ネットワーク HDD 設定 67 ページ)

ホームネットワーク (DLNA) を使う

他の機器で本機の録画番組を見る

同じホームネットワークに接続された DLNA 対応機器で、本機に内蔵のハードディスクや接続された USB ハードディスクに録画した番組、本機で受信した番組を視聴します。

※ご利用の前に必ず「ホームネットワーク設定」を行ってください。(→ 77 ページ)

※ 4K 放送や、4K 録画番組は外部の機器で視聴できません。

※接続した外部機器により操作方法が異なります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

ホームネットワーク (DLNA) を使用する

外部機器ファイルリスト画面の表示時、カラーボタンにて以下の操作が行えます。

【青】 ボタン：検索

接続しているネットワーク上の機器を再検索して表示します。

【赤】 ボタン：全画面表示

再生動画を全画面表示します。

※**プレビュー画面でファイル再生されている時のみ**

- 全画面表示中に [■] 停止ボタン、【戻る】 ボタン、または 【赤】 ボタンを押しますと、外部機器ファイルリスト画面に戻ります。

ホームネットワーク再生時の操作

- 「▶||」 再生・一時停止
録画番組の再生、および再生中の番組を一時停止します。
一時停止中に再度ボタンを押しますと、再生を再開します。
- 「■」 停止
番組の再生を停止します。
- 「▶▶」 早送り
再生中にボタンを押しますと録画番組の早送りをします。
「▶||」 を押すと通常の再生速度に戻ります。
- 「◀◀」 早戻し
再生中にボタンを押しますと録画番組の早戻しをします。
「▶||」 を押すと通常の再生に戻ります。
- 「▶▶|」 次チャプター
再生中、または一時停止中にボタンを押しますと、次のチャプターの頭出しをします。
再生番組にチャプターが無い場合は、約 5 秒映像をスキップして再生します。
- 「|◀◀」 前チャプター
再生中、または一時停止中にボタンを押しますと、現在再生中のチャプターの先頭に戻ります。
2 回続けて押しますと、前のチャプターの頭出しをします。
再生番組にチャプターが無い場合は、約 5 秒映像を戻して再生します。
- 「^{30秒}送

り」 30 秒送り

再生中、または一時停止中、1 回押すごとに約 30 秒映像をスキップして再生します。

「^{10秒}戻

り」 10 秒戻し

再生中、または一時停止中、1 回押すごとに約 10 秒映像を戻して再生します。

ホームネットワーク (DLNA) を使用する

LAN 録画する

番組を同じホームネットワーク上にある DLNA 対応の外部機器に録画します。

- LAN 録画のご利用について
 - 外部機器の仕様により LAN 録画できない場合があります。
 - LAN 録画を実行する場合は、必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。
 - ご利用のネットワーク品質やネットワークの混雑状況、機器間の接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
 - 機器の仕様により、録画番組の番組名や番組情報などが取得できないことがあります。
 - LAN 録画で 4K 放送および一部の 2K CATV 放送 (HEVC 形式) の番組は録画できません。
 - LAN 録画と内蔵 /USB ハードディスクの録画を同時に実行、また録画予約を同時に設定することはできません。
 - LAN 録画で連続した番組を録画予約した場合、または内蔵 /USB ハードディスクと LAN 録画で連続した番組を録画予約した場合は、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数十秒録画されません。

※ LAN 録画をご利用の前に「ネットワーク HDD 設定」にて外部機器の登録を行ってください。
(→ ネットワーク HDD 設定 67 ページ)

ダビングする

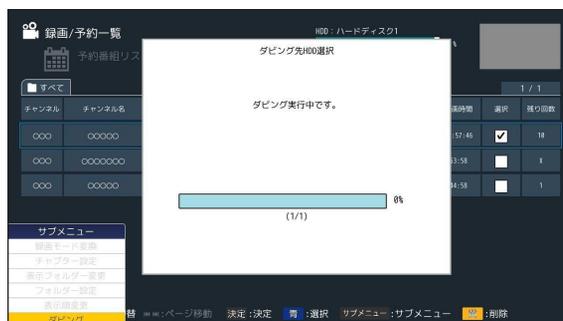
内蔵・USB ハードディスクに録画した番組を、同じホームネットワーク上にある DLNA 対応の外部機器にダビングします。

- ダビングのご利用について
 - 外部機器の仕様によりダビングできない場合があります。
 - ダビング中は本機、および DLNA 対応外部機器の電源を切らないでください。録画番組のデータが破損するおそれがあります。
 - ダビングを実行する場合は、必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。
 - ご利用のネットワーク品質やネットワークの混雑状況、機器間の接続環境などによっては、ダビングが正常に実行されないことがあります。
 - 1 回のみコピー可能な録画番組 (コピーワンス) のダビングを行った場合、元のハードディスクに保存された番組は削除されます。
 - 4K 番組、HEVC 形式 (一部の 2K CATV 放送) で録画された番組はダビングすることができません。
 - 録画した番組を内蔵ハードディスクと USB ハードディスク間、また、USB ハードディスク間で移動させることはできません。

※免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合、あるいは受信障害や停電などの外部要因により、正常にダビングできなかった場合の内容の補償、録画した情報内容 (データ) の損失、ならびにこれらに関する直接・間接の損害につきまして、TTI およびご加入のケーブルテレビ局は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

ホームネットワーク（DLNA）を使用する



- ※複数番組を選択した場合でもダビングは個別に実行されます。
- ※ダビング実行時に【戻る】ボタンを押しますと、通常の操作に戻ります。

コピー制限について

内蔵ハードディスク、および USB ハードディスクに録画した番組を DLNA 対応機器へダビングする際、番組のコピー制限情報に基づいてダビングの回数が制限されます。

コピー：オリジナルの番組が残ったまま複製します。

ムーブ：録画した番組が移動し、元のハードディスクからは削除されます。

コピー制限は以下の種類があります。

- コピーワンス：ムーブが 1 回だけ可能。
- ダビング 10：コピーやムーブが 10 回まで可能。（コピー：9 回 + ムーブ：1 回）
- コピーネバー：コピーおよびムーブ不可。
- コピーフリー：コピーが無制限で可能。

※ダビング 10 の番組は他の録画機器にコピーまたはムーブするごとにダビング可能回数が 1 回減り、10 回目のダビングを実行した際にその番組は元のハードディスクから削除されます。

※直接 DLNA 対応機器に録画した場合は、コピーワンスとして録画されます。

メニュー画面

リモコンの【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面が表示され、機能の一覧が表示されます。



1. 設定

- STB 本体の情報表示・システム設定、内蔵 / USB ハードディスクや本体のフォーマット（初期化）などを行います。

2. 録画 / 予約一覧

- 録画・視聴予約の一覧と内蔵 / USB ハードディスクに録画した番組の一覧を表示します。

3. 番組表

- 当日を含めて 8 日分の番組を一覧表示します。
- 番組の選択・予約ができます。

4. ホームネットワーク

- ネットワークで接続された外部機器（DLNA 対応機器）に録画した番組の一覧を表示します。
- DLNA 対応の他機器にて録画したコンテンツを本機で再生することができます。

5. お知らせ

- 放送メールなどを確認します。

本体の設定について

リモコンの▲▼◀▶で項目を選択し、【決定】ボタンで実行します。ニーズやお好みに合わせて各項目の設定ができます。

【メニュー】ボタンを押し、メニュー画面の「設定」を選んでください



システム情報

STB 本体の情報や CAS の ID 番号などの確認ができます。

設定メニューより、「システム情報」を選びます。



本体の設定について

本体情報

- シリアル番号、CATV-ID(STB-ID)、A-CAS チップ ID、C-CAS カード ID、バージョンなどの最新情報が確認できます。



- A-CAS チップ ID
有料番組の契約内容などを管理するための重要な番号です。問い合わせの際にも必要です。

システム設定

主に STB 操作方法の設定としてパスワード設定、視聴年齢制限設定、リモコン選局設定、文字スーパー表示設定、チャンネル設定を行います。

設定メニューより、「システム設定」を選びます。



本体の設定について

パスワード設定

【視聴年齢制限設定】を行うためのパスワード(4桁の暗証番号)を変更します。



1. パスワード(4桁の暗証番号)を1～10(O)ボタンより入力します。
※デフォルトのパスワードは「9999」です。



2. 新しいパスワード(4桁の暗証番号)を確認用も含めて2回入力した後、「OK」を選んで【決定】ボタンを押します。



設定したパスワード(4桁の暗証番号)は忘れないようにしてください。忘れてしまったときは、「システム設定」の【個人情報消去】より一度消去することで新しく設定し直せます。ただし、【個人情報消去】を行いますとそれまでに設定された内容はすべて消去されますのでご注意ください。

本体の設定について

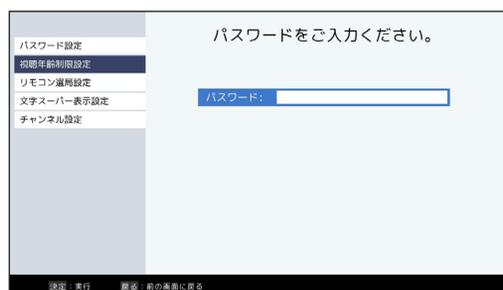
視聴年齢制限設定

暴力シーンのある番組や成人向け（アダルト）番組など視聴年齢制限情報が設定されている番組に対して視聴制限をかけることができます。

- ▶ 設定後に所定の年齢制限を超える番組・ドラマ・映画等を視聴する際は、4桁のパスワード（暗証番号）を入力する必要があります。
- ▶ パスワード（暗証番号）を設定することで、お客様が選択した年齢制限を超えるコンテンツの視聴を制限することができます。
- ▶ 視聴年齢制限を越える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。



1. パスワード（4桁の暗証番号）を1～10(O)ボタンより入力します。
※デフォルトのパスワードは「9999」です。



2. 視聴年齢制限設定機能の有効 / 無制限の設定をします。



有効	視聴年齢制限設定機能を設定します。
無制限（デフォルト）	視聴年齢制限設定機能が無効になります。

3. 「有効」と設定した場合、制限年齢を1～10(O)ボタンで入力します。
※ 制限設定可能年齢 4歳～19歳
4. 年齢を入力後、「OK」を選んで【決定】ボタンを押してください。

本体の設定について

リモコン選局設定

リモコンの選局ボタンで順送りできるチャンネルの設定を行います。



選局対象設定

リモコンの選局ボタンで順送りできるチャンネル対象の設定を行います。



設定チャンネル	リモコンの【1】～【12】チャンネルと、お好み選局で設定したチャンネルのみ選局します。 →お好み選局 (54 ページ)
すべて (デフォルト・工場出荷時)	現在受信可能なチャンネル全てを選局します。

放送サービス切替設定

リモコンの選局ボタンで順送りできるメディアの設定、およびリモコンのチャンネル選局方式の設定を行います。



本体の設定について

ネットワーク（デフォルト・工場出荷時）	地上デジタル放送・BS デジタル放送・CATV デジタル放送・BS4K 放送などの各放送内で選局します。
シームレス / すべて	地上デジタル放送・BS デジタル放送・CATV デジタル放送・BS4K 放送などの各放送をまたいで、 <u>全てのチャンネル</u> を選局します。
シームレス / テレビ	地上デジタル放送・BS デジタル放送・CATV デジタル放送・BS4K 放送などの各放送をまたいで、 <u>テレビ放送（映像 + 音声）のチャンネルのみ</u> 選局します。
シームレス / データ + ラジオ	地上デジタル放送・BS デジタル放送・CATV デジタル放送・BS4K 放送などの各放送をまたいで、 <u>データ放送・ラジオ放送のチャンネルのみ</u> 選局します。

※ チャンネルの選局方式

- 「ネットワーク」に設定した場合は、選局ボタン（【1】～【12】ボタン）で選局
- 「シームレス」に設定した場合は、数字ボタン（【1】～【10(0)】ボタン）で3桁のチャンネル番号を入力して選局となります。

※ ネットワーク遷移の順番は

地上波 → BS → BS4K → CATV → CATV4K です。

チャンネル入力可能時間

チャンネル番号の入力待ち時間（待機時間）を設定します。

→ 1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 6 秒 / 7 秒 / 9 秒

※ 初期値は「3 秒」です。



文字スーパー表示設定

放送されている映像・音声と同期していない字幕サービス（ニュース速報など）の表示設定を行います。



- 文字スーパーを表示しないときは「表示しない」を選んでください。

※ 初期値は「日本語」（第一言語）です。

例

第一言語	日本語
第二言語	英語
表示しない	文字スーパーを表示しません。



本体の設定について

チャンネル設定

お好みに合わせてチャンネル番号設定を変更することができます。

- ・ 普段よくご覧になるチャンネルをリモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録しますと便利です。



地上デジタル

▲▼で「地上デジタル」を選び、【決定】ボタンを押します。



初期スキャン

改めて自動でチャンネル設定をします。

再スキャン

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったときに、受信できる放送局を自動で追加します。

マニュアル

自動で設定したチャンネルを修正します。

お好み選局

お好みのチャンネルを登録できます。

本体の設定について

● 初期スキャン

1. 「初期スキャン」を選び、【決定】ボタンを押します。



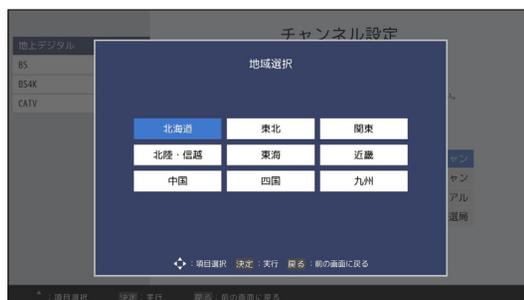
2. 「地域設定」画面でお住まいの地域を選び、【決定】ボタンを押します。

※地域設定について

- ・伊豆、小笠原諸島地域は「東京・島部」
- ・南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島・島部」になります。



3. 「次へ」を選び、【決定】ボタンを押しますとチャンネルのスキャンを開始します。
 - ・今までの地上デジタル放送の設定は全てリセットされます。
 - ・スキャン終了までに時間がかかる場合があります。



4. スキャン結果が表示されますので、チャンネルが正しく設定されていることを確認してください。

- 修正したいとき

→ 「マニュアル」の手順「2」へ



本体の設定について

● 再スキャン

1. 「再スキャン」を選び、【決定】ボタンを押します。



- ・スキャン終了までに時間がかかる場合があります。
- ・新たに受信できたチャンネルは自動的に追加されます。

2. スキャン結果が表示されるので、チャンネルが正しく設定されていることを確認してください。

- 修正したいとき→「マニュアル」の手順「2」へ

● マニュアル

1. 「マニュアル」を選び、【決定】ボタンを押します。



2. 修正したいリモコン番号を選び、【決定】ボタンを押します。



本体の設定について

3. ◀▶でチャンネルを変更します。



4. 【戻る】 ボタンを押します。

● お好み選局

1. 「お好み選局」を選び、【決定】 ボタンを押します。



2. ▲▼◀▶で登録したいボタンを選び、【青】 ボタン（登録）を押します。



3. ▲▼で登録したいチャンネルを選び、【決定】 ボタンを押します。



本体の設定について

- 設定したチャンネルの削除
「お好み選局」画面にて▲▼◀▶で削除したいチャンネルを選び、【赤】ボタン（削除）を押します。

BS・BS4K・CATV

▲▼で設定する放送サービスを選び、【決定】ボタンを押します。



マニュアル

自動で設定されたチャンネルを修正します。

お好み選局

お好みのチャンネルを登録できます。

● マニュアル

1. 「マニュアル」を選び、【決定】ボタンを押します。



2. 修正したいリモコン番号を選び、【決定】ボタンを押します。



本体の設定について

3. ◀▶でチャンネルを変更します。



4. 【戻る】 ボタンを押します。

● お好み選局

1. 「お好み選局」を選び、【決定】 ボタンを押します。



2. ▲▼◀▶で登録したいボタンを選び、【青】 ボタン（登録）を押します。



3. ▲▼で登録したいチャンネルを選び、【決定】 ボタンを押します。



■ 設定したチャンネルの削除

「お好み選局」画面にて▲▼◀▶で削除したいチャンネルを選び、【赤】 ボタン（削除）を押します。

本体の設定について

STB 本体設定

主に STB 本体の動作設定としてソフトウェア自動更新、システムの言語設定、無操作自動電源オフ、リモコンモード設定、電源設定、HDMI 連動機能設定、地域設定、個人情報消去の設定を行います。

設定メニューより、「STB 本体設定」を選びます。



本体の設定について

ソフトウェア自動更新設定

セットトップボックスのソフトウェアアップデート設定を行います。



- 自動更新に設定しますとソフトウェアのアップデートファイルがあった場合に自動でダウンロードし、スタンバイモード時（電源オフ時）に更新を行います。通常は「オン」の設定をおすすめします。



オン	ソフトウェアのアップデートファイルがあった場合に自動でダウンロードし、スタンバイモード時（電源オフ時）にインストールを行います。
オフ	自動更新をしません。

注意

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- 更新中は他の動作はできません。また、故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - ・ 本機の電源を切る。
 - ・ AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く。

本体の設定について

システムの言語設定

STBの言語は、日本語および英語に対応しています。二つの言語を切り換えて使用することができます。



- 日本語表示の場合は「日本語」、英語表示の場合は「English」を選んでください。



無操作自動電源オフ

一定時間操作をしない状態が続いた場合、自動的に電源を切る（スタンバイ状態にする）までの時間を設定します。設定を行うことで無駄な消費電力を低減します。



- スタンバイモードに移行するまでの時間を選択してください。
→ オフ / 30 分後 / 1 時間後 / 3 時間後 / 6 時間後 / 12 時間後

※初期値は「オフ」です。



本体の設定について

リモコンモード設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンからの操作を防ぐためリモコンモードを変えることができます。下記の手順で STB 本機側とリモコン側で設定を合わせて変更してください。



※設定を行う前に、リモコンモードを変更しない STB 本機のリモコン受光部（STB 本体前面）を、あらかじめ本や雑誌などでさえぎってください。変更対象機種以外への設定変更を回避できます。

STB 本機側の設定

1. リモコンモード設定を選択してください。
2. ▲▼でリモコンモードを選択してください。



リモコン側の設定

【青】 → 【6】 → 【黄】 → 【4】 の順にボタンを押した後、STB 本機側で設定したリモコンモードの番号のボタンを押し、最後に【決定】ボタンを押してください。



※ STB 本機側と異なる番号を押した場合は、【決定】ボタンは動作しません。再度、上記【青】 → 【6】 → 【黄】 → 【4】 の順にボタンを押して設定を行ってください。

本体の設定について

電源設定

電源オフ時の消費電力モード設定を行います。「省電力モード」設定にしますと、電源オフ時の消費電力が抑えられます。



スタンバイモード	通常の電源オフ時のモードです。
省電力モード	スタンバイモードと比べて消費電力が抑えられます。ただし、スタンバイモード時より STB の起動に時間がかかります。

※注意

- 省電力モード設定時も、電源オフ直後はスタンバイモードになります。
- また、ファームウェア自動更新時や情報の送受信などを STB に必要な動作を実行する際に、スタンバイモードとして動作することがあります。
(動作終了時は省電力モードの設定状態に戻ります)

HDMI 連動機能設定

本機と接続しているテレビが HDMI 連携機能に対応している場合、設定を行うことでテレビに連動して本機の電源オン・オフなどの操作ができます。



連動する	HDMI 端子に接続したテレビと連動機能を行うときはこちらを設定します。
連動しない (デフォルト・工場出荷時)	HDMI 端子に接続したテレビと連動機能を行わないときはこちらを設定します。

※注意

- HDMI 連携機能に対応したテレビをご使用頂く必要があります。
- 設定完了後は、テレビ側も HDMI の設定を行ってください。テレビ側の設定方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- ご使用のテレビの仕様により、連動機能が動作しないこともあります。

本体の設定について

電源オフ連動

HDMI 連動機能設定で「連動する」選択時に、テレビ連動動作の詳細設定ができます。



電源オフ非連動	テレビ電源のオンのみ連動します。
電源オン / オフ連動	テレビ電源のオン / オフ両方に連動します。

地域設定

データ放送で情報を取得するための地域設定を行います。設定をしますと、データ放送でお住まいの地域に関する情報を受信できます。



県域設定

お住まいの県を選択し、【決定】ボタンを押します。



※県域設定について

- ・伊豆、小笠原諸島地域は「東京・島部」
- ・南西諸島鹿児島島県地域は「鹿児島・島部」になります。

本体の設定について

郵便番号

1～10(0) ボタンで7桁の郵便番号を入力し、【決定】ボタンを押します。



個人情報消去

セットトップボックスをケーブルテレビ会社へ返却する際、本体に保存されている個人情報を削除します。



個人情報を消去する

- 本体に設定した内容、またお客様に関する個人情報をすべて消去します。ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止されるとき以外には、実行しないでください。



※ 注意

個人情報消去を行いますと、STB 本機側のリモコンモードは「1」になります。個人情報の消去実行前にリモコンモードを「1」以外に設定していた場合は、リモコンで【青】→【6】→【黄】→【4】→【1】→【決定】の順にボタンを押し、リモコン側のリモコンモードを「1」に変更してください。

本体の設定について

HDD 機器管理

本機で使用するハードディスクの管理を行います。

● USB ハードディスクのご利用について

- 本機に初めて接続する USB ハードディスクは初期登録が必要です。なお、本機で初期登録を行いますと、それまで USB ハードディスク内に保存していたデータは全て消去されます。
- 本機で USB ハードディスクに録画した番組は、本機でのみ再生可能です。他の録画機器やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。また、他の録画機器で USB ハードディスクに録画した番組を本機で再生することはできません。
- お引越いや故障等により本機を交換した場合、お客さまの登録情報や録画番組などのデータを移し替えることはできません。同型機種異なる STB に交換した場合につきましても、再度 USB ハードディスクの初期登録が必要となり、録画番組や保存データは全て消去されます。移し替えできないことによる損害につきまして、TTI およびご加入のケーブルテレビ局は一切責任を負いません。
- 本機の USB ハードディスク最大登録可能台数は、STB-3872N が 7 台、STB-3772N が 8 台です。
- 本機が対応している USB ハードディスクは容量が 16TB 以下の機器です。容量が 16TB を超える機器を接続した場合も、使用可能な HDD の容量は 16TB までとなります。
- 録画用として使用できる USB ハードディスクはセルフパワー方式（AC アダプターあり）で動作する機器のみです。バスパワー方式（AC アダプターなし）の USB ハードディスクには対応しておりません。
- 本機と USB ハードディスクを USB ハブ経由で接続することはできませんが、2 台以上の USB ハードディスクを同時に接続することは出来ません。また、本機と USB ハードディスクを USB 延長ケーブルを使って接続した場合、USB ハードディスクが正しく動作しないことがあります。
- USB ハードディスクの種類によりましては、本機に接続しても正しく動作しない場合があります。
- STB より USB ハードディスクを取り外す際は、必ず STB 上で「USB-HDD の取り外し」を行ったうえで取り外してください。（→ 70 ページ）
- 録画中に USB ハードディスクの空き容量がなくなると録画を停止します。なお、停止する直前までの番組は録画されます。
- 録画した番組の数が多い場合、録画番組リストの表示に時間がかかることがあります。
- USB ハードディスクの動作中はハードディスクと接続しているケーブルを抜いたり本機の AC アダプターをコンセントから抜かないでください。録画に失敗する、録画内容が消える、USB ハードディスクの不具合等が発生する恐れがあります。
- 接続した機器の組み合わせ、または機器の操作や性能から生じた損害に関して、TTI およびご加入のケーブルテレビ局は一切責任を負いません。

※ **接続推奨** USB ハードディスクは、TTI サポートサイトよりお問い合わせください。

<https://jp.tti.tv/pages/category/set-top-box>

※ **接続推奨** USB ハードディスクにつきましては、同一メーカー・同一シリーズでも動作を保証するものではありません。万が一、接続推奨 USB ハードディスクが利用できなかった場合でも、USB ハードディスクの交換や買い取りなどには応じられませんのでご注意ください。

※ TTI の接続推奨 USB ハードディスクを利用して録画できなかった場合、USB ハードディスク内部のデータが削除された場合、USB ハードディスクが壊れた場合、およびその他 USB ハードディスクに関係するいかなる問題が発生した場合につきまして、TTI は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

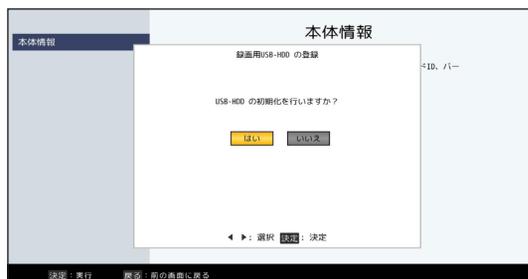
本体の設定について

USB ハードディスクの初期登録

1. 本機に登録していない USB ハードディスクを接続しますと、自動で初期登録の確認メッセージが表示されますので、内容を確認して「はい」を選択し【決定】ボタンを押してください。



2. USB ハードディスクの初期化も同時に行う場合は内容を確認して「はい」を選択し、【決定】ボタンを押してください。



3. USB ハードディスクの登録名を変更する場合は「はい」を選択して【決定】ボタンを押し、設定を行います。→ 文字を入力する (83 ページ)



4. 即時録画時などデフォルトで使用するハードディスクとする場合は「はい」を選択し、【決定】ボタンを押してください。



本体の設定について

5. 初期登録は完了です。



※注意

登録中は絶対にハードディスク接続ケーブルを抜いたりハードディスクの電源を切らないでください。故障の原因になります。

HDD 機器管理

設定メニューより、「HDD 機器管理」を選びます。



HDD 機器一覧

STB に登録されているハードディスクの一覧が表示されます。



● HDD 機器一覧画面では STB に登録されているハードディスクの「機器番号」「接続状況(接続/未接続)」「HDD 名称」「録画先 HDD」「録画可能時間」の一覧が表示されます。

※「録画可能時間」は DR (標準) で録画した場合の目安です。また、消費するハードディスクの容量は、4K/2K 番組によって異なります。

本体の設定について

ネットワーク HDD 設定

LAN 録画時に使用するハードディスクを登録します。



1. **【決定】** ボタンを押して、同じネットワーク上にある外部機器を表示します。



2. ▲▼で機器を選択し **【決定】** ボタンを押しますと本機に登録されます。

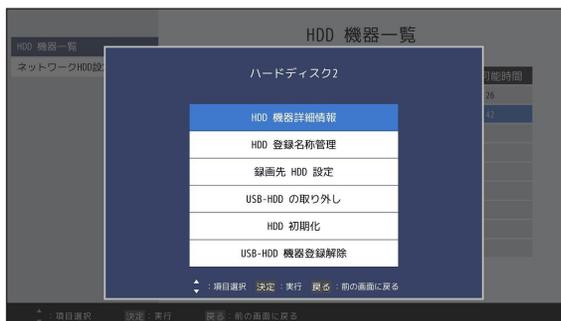


→ ホームネットワーク (DLNA) を使用する (38 ページ)

本体の設定について

HDD 機器の設定

- HDD 機器一覧画面にて▲▼で接続しているハードディスクを選択し【決定】ボタンを押しますと、ハードディスク設定項目が表示されます。



- HDD 機器詳細情報
接続しているハードディスクの詳細情報を表示します。
- HDD 登録名称管理
接続しているハードディスクに任意の名称を設定することができます。
- 録画先 HDD 設定
即時録画時などデフォルトで使用するハードディスクとして設定します。
- USB-HDD の取り外し
USB ハードディスクを本機から取り外します。
- HDD 初期化
ハードディスクの初期化を行います。
- USB-HDD 機器登録解除
使用している USB ハードディスクの登録を解除します。

- HDD 機器一覧画面にて本機に接続していないハードディスクを選択し【決定】ボタンを押した場合は、USB-HDD 機器登録解除のみ表示されます。



- USB-HDD 機器登録解除
USB ハードディスクの登録を解除します。

本体の設定について

※ STB-3872N のみ

- HDD 機器一覧の機器番号「1」は内蔵ハードディスクになります。
機器番号「1」を選択した場合は、内蔵ハードディスク設定項目が表示されます。



- HDD 機器詳細情報
内蔵ハードディスクの詳細情報を表示します。
- HDD 登録名称管理
内蔵ハードディスクに任意の名称を設定することができます。
- 録画先 HDD 設定
録画先のハードディスクとして設定します。
- HDD 初期化
内蔵ハードディスクの初期化を行います。

HDD 機器詳細情報

ハードディスクの詳細情報を表示します。



本体の設定について

HDD 登録名称管理

ハードディスクに任意の名称を設定することができます。



→ 文字を入力する (83 ページ)

録画先 HDD 設定

即時録画時などデフォルトで使用するハードディスクとして設定します。



※ 録画実行中に録画先の変更はできません。

USB-HDD の取り外し

USB ハードディスクを本機から取り外します。



本体の設定について

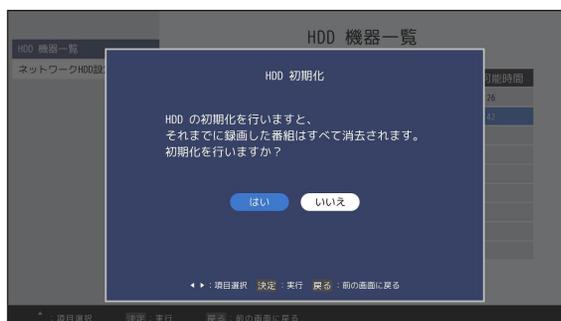
- 必ず下記画面が表示されてから取り外しを行ってください



- ※ USB ハードディスクの取り外しをしましても機器登録は解除されません。再度、本機に接続しますと録画した番組をお楽しみいただけます。
(非接続時に「USB-HDD 機器登録解除」を実行した場合を除く)

HDD 初期化

ハードディスクの初期化を行います。



- ※ハードディスクの初期化を行いますと、それまでに録画した番組はすべて消去されます。

USB-HDD 機器登録解除

USB ハードディスクの登録を解除します。



- ※ USB ハードディスクの機器登録を解除しますと、それまでに録画した番組は再生することができなくなります。登録を解除した USB ハードディスクを再使用する場合は、もう一度初期登録・初期化が必要です。その際、録画していた番組はすべて消去されます。

本体の設定について

画面表示設定

接続するテレビに合わせた画面の表示設定を行います。

◎ 解像度の設定

設定メニューより、「画面表示設定」を選びます。



解像度の設定

- 画面の解像度を変更します。使用できる解像度は、モニターがサポートしている解像度によって異なります。表示される一覧から、お好みの解像度を選んでください。



- 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選びますと設定完了です。



本体の設定について

ネットワーク設定

STB をネットワークに接続するための設定を行います。

- ◎ 有線 LAN
- ◎ 無線 LAN・WPS で接続
- ◎ ホームネットワーク設定

● ネットワークの設定について

- 本機は無線 LAN 機能を内蔵しています。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

※ AOSS 方式には対応していません。

設定メニューより、「ネットワーク設定」を選びます。



有線 LAN

■ 自動設定（設定確認）

ネットワーク設定で「有線 LAN」を選択し、DHCP が「有効」になっていること、および IP アドレス等の内容が正しいことを確認します。



本体の設定について

■ 手動で IPv4 設定を行う

- ① ネットワーク設定で「有線 LAN」を選択します。



- ② ▶でカーソルを移動させて【決定】ボタンを押し、DHCPを「無効」に設定します。



- ③ IPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ・DNSサーバーの設定を行います。



- ④ 最後に「OK」を選択して【決定】ボタンを押しますと設定完了です。



本体の設定について

無線 LAN

- 手動で無線 LAN に接続
- ① ネットワーク設定で「無線 LAN」を選択します。



- ② ▶ でカーソルを移動させて「Wi-Fi 接続」欄を選択し、【決定】ボタンを押して接続を ON にします。



- ③ 【画面下部の「検索」】を選択して【決定】ボタンを押します。



- ④ 表示されたリストから接続するネットワークを選択し、【決定】ボタンを押します。



- ⑤ 画面上のキーボードよりパスワードを入力し、【黄】ボタン（登録）を押す、またはキーボードの「登録」を選んで【決定】ボタンを押します。



本体の設定について

- ⑥ 接続状態が「Wi-Fi 接続」と表示されましたら、接続完了です。



■ WPS で接続

WPS を使用しますと無線 LAN ルーター・アクセスポイントと簡単に接続できます。この機能を使用するためには、WPS に対応する無線 LAN ルーター・アクセスポイントが必要です。

- 無線 LAN ルーター・アクセスポイントにある WPS ボタンを数秒間押してください。
※ボタンの名称は無線 LAN ルーター・アクセスポイントの機器により異なります。
（「無線設定ボタン」「らくらくスタート」など表示されている場合もあります。）
※ご不明の場合は、ルーターの取扱説明書をご確認ください。
- STB 本体右側側面にある WPS ボタンを 3 秒ほど押してください。WPS 接続設定が開始されますと本体の電源ランプが点滅し、ディスプレイ部に「Wi-Fi Pairing...」と表示されます。
- テレビ画面上に接続成功メッセージが表示されましたら、接続完了です。



※接続失敗メッセージが表示されましたら再度手順 1 よりやり直すか、手動による接続を行ってください。

本体の設定について

ホームネットワーク設定

ホームネットワーク（DLNA）使用時の接続方法を設定します。他の機器から本機の録画番組を視聴する際には必ず設定を行ってください。

- ① ネットワーク設定で「ホームネットワーク設定」を選択します。



- ② ▶でカーソルを移動させ、ホームネットワークの有効 / 無効を選択して【決定】ボタンを押します。



- ③ 「有効」に設定した場合、ホームネットワーク接続で使用するネットワーク（有線 LAN / 無線 LAN）を選択します。



本体の設定について

- ④ ネットワーク選択後、画面下部の「OK」を選択して【決定】ボタンを押します。



- ⑤ STB の再起動を行います。再起動後、ホームネットワークがご利用になれます。



本体の設定について

機器名称変更

ホームネットワーク上で表示される本機の機器名を変更します。

- ① ネットワーク設定で「機器名称変更」を選択します。



- ② ▶でカーソルを移動させ、【決定】ボタンを押します。



- ③ 画面上のキーボードより新しい名称を入力し、【黄】ボタン（登録）を押す、またはキーボードの「登録」を選んで【決定】ボタンを押します。



本体の設定について

サブチャンネル設定

デジタル放送は1つの放送局で2つ以上の番組が放送される場合があります、その2つ目や3つ目の番組をサブチャンネルといいます。ここで番組表でのサブチャンネル表示設定ができます。

1. 設定メニューより、「サブチャンネル設定」を選びます。



2. 番組表にサブチャンネルを表示するときは「オン」を、表示しないときは「オフ」を選択します。



本体の設定について

音声設定

番組に応じて音声出力を切り替えます。

1. 設定メニューより、「音声設定」を選びます。



2. 音声モードを選択します。



PCM	2ch のステレオで音声出力します
Dolby 5.1 パススルー	サラウンド音声 (5.1ch) 対応番組の場合、5.1ch での出力を行います

※サラウンド音声 (5.1ch) を楽しむには、5.1ch サラウンドに対応した機器が必要です。

本体の設定について

オフタイマー

お休み前などに電源を切る（スタンバイモードにする）までの時間を設定します。

1. 設定メニューより、「オフタイマー」を選びます。



2. STB の電源がオフになる（スタンバイモードに移行）までの時間を選択してください
→オフ /15 分後 /30 分後 /60 分後 /90 分後 /120 分後。

※初期値は「オフ」です。



- 電源が切れる 3 分前と 2 分前は 10 秒間、1 分前からは電源が切れるまで画面上にメッセージが表示されます。

文字を入力する

リモコンを使って画面に表示されたキーボードより文字を入力します。

文字入力項目を選択時、画面上にキーボードが表示されます。



- キーボードを消すときは【黄】ボタン（登録）を押す、または▲▼◀▶で「登録」を選択して【決定】ボタンを押します。。

1. ▲▼◀▶でカーソルを移動させて文字を選び、【決定】ボタンを押します。
2. 変換したい文字が表示されましたら▲▼◀▶で選択し、【決定】ボタンを押します。
3. 入力したい言葉が完成しましたら、【黄】ボタン（登録）を押して終了します。

※▲▼◀▶で「登録」を選び、【決定】ボタンを押しても終了します。

● キーボードの切り換え

【青】ボタン（キーボード切替）を押しますと、
ひらがな → カタカナ → 英数字 → 記号
の順にキーボードが切り換わります。

※▲▼◀▶でキーボード左下の「かな」「カナ」「英数」「記号」を選び、【決定】ボタンを押してもキーボードが切り換わります。

● 文字の削除

文字入力欄にて◀▶で文字の右側にカーソルを移動させて、

- 【緑】ボタン（削除）を押す
 - ▲▼◀▶でキーボードの「←」を選択し、【決定】ボタンを押す
- 以上の方法で削除できます。

その他の機能

お知らせ

ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせや、本機ファームウェアアップデートのダウンロード情報、録画予約などに関する本機からの情報などを確認できます。

1. リモコンの【メニュー】ボタンを押して、メニュー画面の「お知らせ」を選びます。



● 受信した放送メールが一覧で表示されます。



2. ▲▼で確認したいメールを選び、【決定】ボタンを押しますと内容が表示されます。

- C-CAS カードが挿入されていない場合、メールを受信できないことがあります。

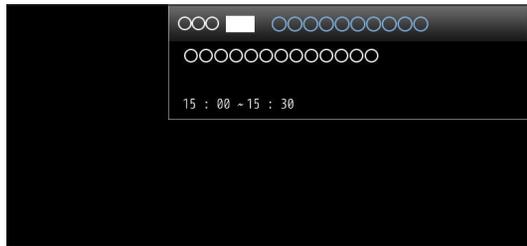


その他の機能

画面表示

画面上に番組についての情報を表示します。

リモコンの【画面表示】ボタンを押しますと、画面右上に現在視聴中の番組についての情報が表示されます。



表示内容

「チャンネル番号」 「チャンネル名」 「放送中の番組名」 「番組開始・終了時刻」

ヘルプ

ヘルプが表示されます。

リモコンの【ヘルプ】ボタンを押してください。

接続について

本機とケーブルテレビ宅内線の接続



お願い

- ケーブル入力端子・分配出力端子に F 型接栓を接続するときは、適度に締めつけてください。（締めつけ過ぎると本機が破損する場合があります。）
- ケーブル端子には、ケーブルテレビ宅内線以外のケーブルを接続しないでください。
- 分配出力端子には、BS アンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。
- ケーブルテレビ宅内線の接続は本機の電源を完全に切った（AC アダプターを抜いている）状態で行ってください。

本機とテレビの接続



※接続は本機および各機器の AC アダプターをコンセントに接続しない状態で行ってください。

お願い

- 4K 対応テレビに接続するときは、4K 対応 HDMI ケーブルをご利用ください。

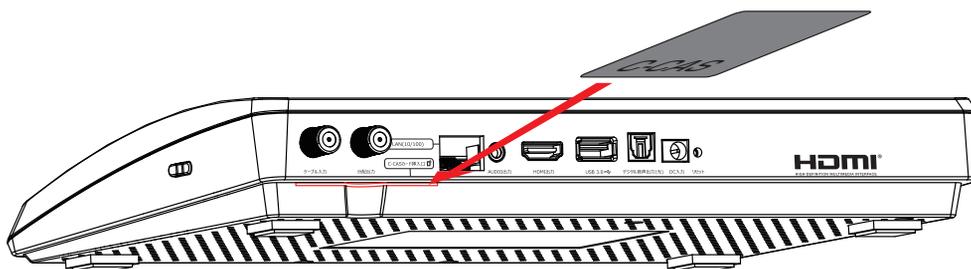
接続について

C-CAS カードの挿入

■ C-CAS カードについて

ご加入しているケーブルテレビ局のサービス内容により C-CAS カードが必要になります。

1. AC アダプターがコンセントに差し込まれていないことを確認してください。
2. 本機裏面にある C-CAS カード挿入口に、IC チップが上になるように C-CAS カードを挿入してください。
 - C-CAS カードの向き（IC チップが上）にご注意ください。



■ C-CAS カードを抜くとき

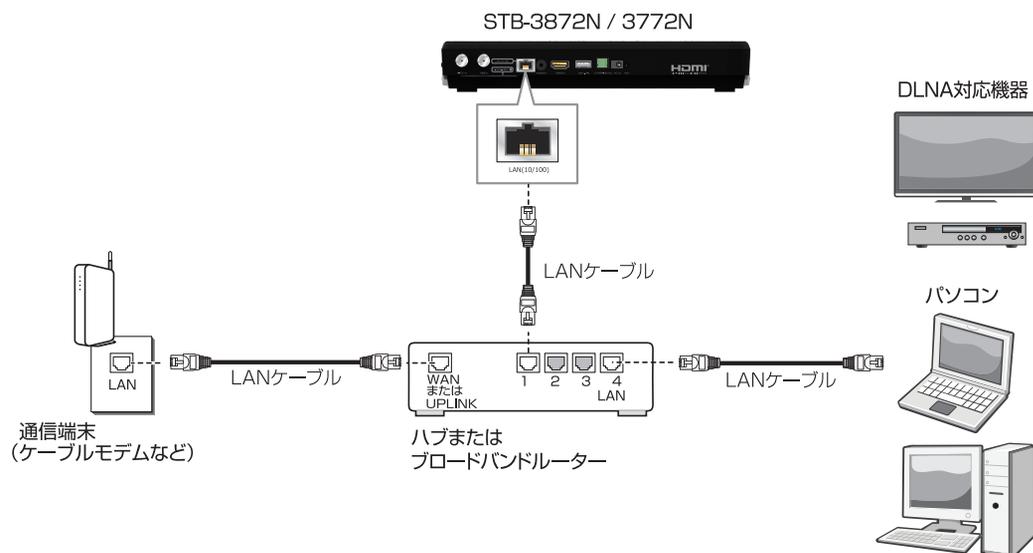
1. AC アダプターをコンセントから抜いてください。
2. ゆっくりと C-CAS カードを抜いてください。
 - C-CAS カードの抜き差しは、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき、指示に従って操作してください。

お願い

- C-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- C-CAS カードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- C-CAS カードに水をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
- C-CAS カードの IC（集積回路）部分には手を触れないでください。
- 本機専用の C-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 挿入時は C-CAS カードの向きにご注意ください。挿入方向を間違えますと、C-CAS カードは機能しません。

本機とネットワークを接続する

有線 LAN で接続



※ケーブル接続後は必ずネットワーク設定を行ってください。

→ ネットワーク設定 (73 ページ)

■ 有線 LAN のご利用について

● 本機に接続する LAN ケーブルは「カテゴリ 5e」以上をご使用ください。

本機とネットワークを接続する

無線 LAN で接続



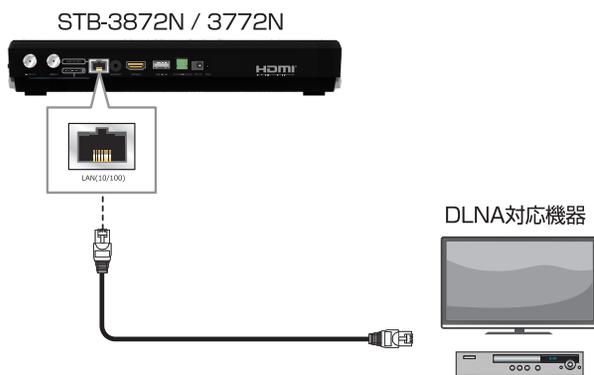
※接続後は必ずネットワーク設定を行ってください。

→ ネットワーク設定 (73 ページ)

■ 無線 LAN のご利用について

- 無線 LAN をご利用の際は IEEE802.11a/n/ac (5GHz) でのご利用をお勧めします。
- ホームネットワーク (DLNA) をご利用の際、接続環境によっては本機と連携して使用できない場合があります。接続が不安定な状態の場合は有線 LAN をご利用ください。
- 無線 LAN 接続では、LAN 録画およびダビングが正常に実行されない場合があります。

DLNA 対応機器と直接接続



※ケーブル接続後は必ずネットワーク設定を行ってください。

→ ネットワーク設定 (73 ページ)

必要なとき

リモコンにテレビのメーカーを設定する

本機のリモコンで、お手持ちのテレビの基本操作を行うことができます。
(電源の入切、入力切替、音量調整、消音)

● 設定方法

1. 【テレビ電源】 ボタンを 5 秒長押ししてください。
2. LED が点滅します。
3. 以下の表より、お手持ちのテレビのメーカーに対応する数字ボタンを選び、順番に押してください。

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック (1)	① _あ と① _あ	パイオニア	② _か と② _か	NEC (1)	② _か と⑧ _や
パナソニック (2)	① _あ と② _か	シャープ (1)	④ _た と④ _た	NEC (2)	② _か と⑨ _ら
パナソニック (3)	① _あ と③ _さ	シャープ (2)	① _あ と⑥ _は	AIWA	④ _た と③ _さ
パナソニック (4)	① _あ と④ _た	シャープ (3)	① _あ と⑦ _ま	LG	③ _さ と⑩ ₀
ビクター	④ _た と② _か	三菱 (1)	① _あ と① _あ	オリオン (1)	③ _さ と① _あ
東芝 (1)	① _あ と⑧ _や	三菱 (2)	④ _た と⑤ _な	オリオン (2)	③ _さ と② _か
東芝 (2)	① _あ と⑨ _ら	三菱 (3)	② _か と③ _さ	オリオン (3)	③ _さ と④ _た
日立 (1)	② _か と⑩ ₀	富士通ゼネラル	② _か と④ _た	ハイセンス (1)	③ _さ と⑤ _な
日立 (2)	② _か と① _あ	三洋 (1)	② _か と⑤ _な	ハイセンス (2)	③ _さ と⑥ _は
日立 (3)	① _あ と⑤ _な	三洋 (2)	② _か と⑥ _は	ハイセンス (3)	③ _さ と③ _さ
SONY (1)	④ _た と⑩ ₀	三洋 (3)	② _か と⑦ _ま	EPSON	③ _さ と⑦ _ま
SONY (2)	④ _た と① _あ	三洋 (4)	① _あ と① _あ	FUNAI	③ _さ と⑧ _や

- ・ リモコンで STB 本体の基本操作（音量調整、消音）を行うには

1. 【テレビ電源】 ボタンを 5 秒長押ししてください
2. LED が点滅します
3. ①_あ と ⑩₀ を順番に押してください。

- ・ 各メーカーの仕様により、上記の対応表で対応しているメーカーでも動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- ・ 同一メーカーで設定が 2 種類以上ある場合は、それぞれお試しの上、動作する設定でご使用ください。
- ・ 電池の交換などで設定が戻り、テレビの操作が出来なくなる場合があります。そのときは再設定を行ってください。
- ・ 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、この設定を行ってもテレビは動作しません。

必要なとき

リセット (STB の再起動)

STB がフリーズしたり動作がおかしい場合は、下記の方法で STB のリセット (STB の再起動) を行ってください。これにより不具合が改善することがあります。

方法 1 : 本体前面の電源ランプボタンを長押し

方法 2 : 本体背面にあるリセットボタンを押す



【リセットボタン】
指で軽く押してください。

方法 3 :

以上の方法で STB の再起動が出来なかった場合は、AC アダプターの電源プラグをコンセントから一度抜き、約 1 分後に再びコンセントに差し込んでください。

※リセット (STB の再起動) を行いますと、ローディング画面が表示されます。



※番組録画中にリセット (STB の再起動) を行いますと録画が中止されますのでご注意ください。

故障かなと思う前に

症状	原因と対処の方法	ページ
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか？ 	-
リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ● 本機のリモコン受信部に向けて操作をしていますか？ ● リモコン操作有効範囲で操作をしていますか？ ● 本体のリモコン受信部が隠れていたり、汚れていたりしていませんか？ ● リモコンモードが変更されていませんか？ リモコンモード設定「リモコン側の設定」でリモコンモード1から順に操作可能か確認をしてください。 ● 受信異常などにより本機の操作ができなくなる場合があります。その場合は以下の操作よりリセット（STBの再起動）を行ってください。 ・ 本体前面の電源ランプボタンを長押しする ・ 本体背面のリセットボタンを押す ・ ACアダプターの電源プラグをコンセントから一度抜き、約1分後に再びコンセントに差し込む 	7 - - - 60 91
映像も音も出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機またはテレビの電源は入っていますか？ ● 本機とテレビが正しく接続されていますか？ ● テレビ側で本機をつないだ入力端子を選んでいますか？ 	- 86 -
電源を入れても映像がすぐに出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機は電源を入れてからソフトウェアを起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 	-
画質や音質が少し悪くなった。	<ul style="list-style-type: none"> ● 降雨対応放送になっていませんか？ 雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復しますと、元の画質や音質に戻ります。 	-
サブチャンネルが映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「サブチャンネル設定」を「オフ」に設定していませんか？ 	80
文字スーパーが表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「文字スーパー表示設定」を「表示しない」に設定していませんか？ 	50
字幕が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「字幕の設定」を「表示しない」に設定していませんか？ ● 字幕のある番組を選局していますか？番組が字幕放送ではない場合、字幕は表示されません。 	15 -
有料放送の視聴ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ICカードが正しく挿入されていますか？ ● 有料放送を視聴するための手続きはされていますか？されていない場合は視聴契約手続きを行ってください。 	87 -
パスワード（暗証番号）を忘れた。	<ul style="list-style-type: none"> ● システム設定メニューより「個人情報消去」を実行し、再度パスワード（4桁の暗証番号）を設定してください。なお、「個人情報消去」を行いますとそれまでに設定された内容はすべて消去されますのでご注意ください。 	63

故障かなと思う前に

症状	原因と対処の方法	ページ
個人情報消去を実行したら、リモコンで操作できなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報消去を行いますと、STB 本機側のリモコンモードは「1」になります。個人情報消去実行前にリモコンモードを「1」以外に設定していた場合は、リモコンで【青】→【6】→【黄】→【4】→【1】→【決定】の順にボタンを押し、リモコン側のリモコンモードを「1」に変更してください。 	60
USB ハードディスクが認識されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と USB ハードディスクが正しく接続されていますか？ ● USB ハードディスクの電源は入っていますか？ ● USB ハードディスクの種類によりましては、本機に接続しても正しく動作しない場合があります。 	- - -
ネットワーク HDD がみつからない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機が LAN ケーブル、WiFi などネットワークに接続されていますか？ ● 外部録画機器の電源は入っていますか？ ● 外部録画機器は正常に動作していますか？ 	89 - -
外部録画機器が認識されない。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と外部録画機器が正しく接続されていますか？ ● 外部録画機器の電源は入っていますか？ ● 外部録画機器は正常に動作していますか？ ● IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) の無線 LAN で接続されている場合は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での無線 LAN、または有線 LAN での接続をお勧めします。 ● 録画機器の仕様によりましては、機器を認識できない場合があります。 	89 - - - -
録画予約ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組の放送時間が他の予約と重複していませんか？ 予約番組リストで予約されている番組を確認してください。 ● ハードディスクを録画先 HDD に設定していますか？ ● ハードディスクの容量が不足している場合は録画予約できません。録画を行うハードディスクの容量を確認してください。 	26 70 69
録画予約ができない。(USB ハードディスク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と USB ハードディスクが正しく接続されていますか？ ● 使用する USB ハードディスクの初期登録を行っていますか？ されていない場合は、事前に初期登録を行ってください。 	- 65
録画予約ができない。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と外部録画機器が正しく接続されていますか？ ● 外部録画機器の電源は入っていますか？ ● 外部録画機器は正常に動作していますか？ ● ホームネットワーク上の外部録画機器で録画を実行する場合は、安定した通信を保つため必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。 	88 - - -
予約した番組が正常に録画されていない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組のコピー制限により録画されなかった可能性があります。 ● 録画予約時に停電などが発生したため正しく録画予約が実行されなかった可能性があります。 ● 録画予約開始時に IC カードが正しく挿入されていなかった可能性があります。 ● 録画予約開始時の契約状態により正しく録画されなかった可能性があります。 ● 番組の放送時間が変更されていた可能性があります。 ● 録画が正常に行われなかった場合は放送メールが送信されますので、放送メールをご確認ください。 	- - 87 - - 84

故障かなと思う前に

症状	原因と対処の方法	ページ
予約した番組が正常に録画されていない。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● ご利用のネットワーク品質や機器間の接続環境によっては正しく録画されることがあります。無線 LAN で接続されている場合は動作が不安定になることがありますので、録画を実行する際は必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。 ● 外部録画機器の仕様により、録画番組の番組名や番組情報などが取得できないことがあります。 	- -
録画が途中で止まっている	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画先のハードディスク残量が足りていますか？ ● 番組が延長されていませんか？ ● 予約した番組の前の番組が延長されていませんか？ 	69 - -
録画した番組が録画一覧リストに表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画先 HDD が正しく設定されていますか？ 	70
録画した番組が視聴できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画先 HDD が正しく設定されていますか？ 	70
録画した番組が視聴できない。(USBハードディスク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と USB ハードディスクが正しく接続されていますか？ ● USB ハードディスクの電源は入っていますか？ 	- -
録画した番組が視聴できない。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と外部録画機器が正しく接続されていますか？ ● 外部録画機器の電源は入っていますか？ ● 外部録画機器は正常に動作していますか？ ● 4K 番組など録画した番組が本機のホームネットワーク接続に対応していないフォーマットの場合は再生できません。 ● IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) の無線 LAN で接続されている場合は、動作が不安定になることがあります。IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での無線 LAN、または有線 LAN での接続にてご利用ください。 ● ご利用のネットワーク品質や機器間の接続環境によっては再生できないことがあります。その場合は有線 LAN での接続にてご利用ください。 	88 - - - - -
ダビングが正常に実行できない。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と外部録画機器が正しく接続されていますか？ ● 外部録画機器の電源は入っていますか？ ● 外部録画機器は正常に動作していますか？ ● 無線 LAN で接続されている場合は動作が不安定になることがありますので、ダビングを実行する際は必ず有線 LAN での接続にてご利用ください。 ● ご利用のネットワーク品質やネットワークの混雑状況、機器間の接続環境などによっては、ダビングが正常に実行されないことがあります。 	88 - - -
ダビングしたら元の動画が消えた。(ホームネットワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ● ダビングした動画が「コピーワンス (1 回だけ録画可能)」、または「ダビング 10」ですすでに 9 回ダビングを行った動画ではありませんか？ これらの場合はダビング (複製) ではなくムーブ (移動) となり、元の動画は消去されます。 	43

故障かなと思う前に

症状	原因と対処の方法	ページ
USB ハードディスクの初期化ができない。	<ul style="list-style-type: none">● 本機と USB ハードディスクが正しく接続されていますか？● USB ハードディスクの電源は入っていますか？● USB ハードディスクの種類によりましては、本機に接続しても正しく動作しない場合があります。	- - -
無線 LAN の接続が切れる。	<ul style="list-style-type: none">● 本機または無線 LAN 親機を良好な電波状態が確保できる場所に置いてください。● 電子レンジやコードレス電話等、電波を使う機器が近くにある場合は、機器から離してご利用ください。● IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) の無線 LAN で接続されている場合は、IEEE802.11a/n/ac (5GHz) での無線 LAN、または有線 LAN での接続をお勧めします。	- - -
無線 LAN の SSID が表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● 接続したい無線 LAN 親機の状態（電源が入っているか等）を確認してください。	-
WPS 接続ができない。	<ul style="list-style-type: none">● 無線 LAN 親機側が WPS に対応していますか？	-
使用中に本体が熱くなる。	<ul style="list-style-type: none">● 本機を使用中、使用環境によっては本体の温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。 (風通しの良いところに設置してください)	-

エラーメッセージ一覧

エラーコード	メッセージ	内容
E100	IC カードが正しく挿入されていません。正しく挿入されているか確認してください。	C-CAS カードの挿入状態を確認してください。 (→ 87 ページ)
E101	IC カードが読み取れません。正しく挿入し直しても改善されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡して下さい。	C-CAS カードの挿入状態を確認してください。 (→ 87 ページ) 確認後もメッセージが表示される場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E102	この IC カードは使用できません。正しい IC カードを装着してください。	C-CAS カードの挿入状態を確認してください。 (→ 87 ページ) 確認後もメッセージが表示される場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E103	この IC カードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡して下さい。	C-CAS カードの挿入状態を確認してください。 (→ 87 ページ) 確認後もメッセージが表示される場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E200	放送チャンネルではないため、視聴できません。	現在、このチャンネルの視聴はできません。
E201	低階層映像に切り替わりました。	天候の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。
E202	信号が受信できません。ケーブル・コネクタの接続を確認してください。	ケーブルテレビ宅内線の接続を確認してください。 (→ 86 ページ) 確認後もメッセージが表示される場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E203	現在放送されていません。他のチャンネルを選局してください。	放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
E204	このチャンネルは存在しません。番組ガイドなどでチャンネルをお確かめください。	放送ネットワーク、またはチャンネルを切り換えてください。
E205	視聴条件によりご覧いただけません。	視聴契約が必要な番組・チャンネルを選局すると表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E206	購入可能時間を過ぎたため購入できません。	現在、この番組の購入はできません。
E207	視聴条件によりご覧いただけません。	視聴契約が必要な番組・チャンネルを選局すると表示されます。ご加入のサービスで視聴可能なチャンネルか確認してください。

エラーメッセージ一覧

エラーコード	メッセージ	内容
E208	ご契約条件により視聴できません。ご加入のケーブルオペレータにお問い合わせください。	視聴契約が必要な番組・チャンネルを選局すると表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
E400	データが受信できませんでした。もう一度選局操作をして下さい。	再度、チャンネルを選局してください。
E401	この受信機では、データを表示できません。	このデータ放送はご覧いただけません。
E402	データの表示に失敗しました。	再度、チャンネルを選局してください。
E501	ネットワークに接続されていません。	ネットワークの接続および設定が正しいか確認してください。 (ネットワーク設定 → 73 ページ) (本機とネットワークを接続する → 88 ページ)

1.0.7.7

仕様

本体

品番	STB-3772N STB-3872N	
使用電源	AC 100V、50/60 Hz	
消費電力	電源オン STB-3772N : 16W STB-3872N : 15.7W	スタンバイモード STB-3772N : 12.8W STB-3872N : 13.6W
	電源オフ STB-3772N : 0.45W STB-3872N : 0.45W	
デジタル放送	受信変調方式 : 64QAM・256QAM	受信周波数帯域 : 90 MHz ~ 770 MHz、 入力レベル : 49 ~ 81 dB μ V (平均値)
	受信変調方式 : OFDM	受信周波数帯域 : 90 MHz ~ 770 MHz、 入力レベル : 47 ~ 81 dB μ V (平均値)
内蔵 ハードディスク	2.0 TB (STB-3872Nのみ)	
接続端子	RF 入力端子 : F 型接栓、75 Ω	
	分配出力端子 : F 型接栓、75 Ω	
	Audio 出力 : 1 系統 (2.2k Ω 以下) 、250mVrms \pm 3dB	
	HDMI 映像・音声出力端子	
	USB 端子	USB3.0 \times 1 (MAX900mA)
	光デジタル音声出力端子 : -18dBm 660nm (JEITA CP-1212)	
	LAN (10/100BASE-TX) 端子	
外形寸法	幅 276.5 mm・高さ 46 mm(脚含む)・奥行き 198.5(端子含む)	
質量	STB-3772N 約 0.66kg STB-3872N 約 0.79kg	
使用環境条件	温度 0 $^{\circ}$ C ~ 40 $^{\circ}$ C 許容湿度範囲 10% ~ 80%	

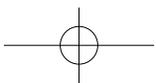
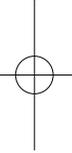
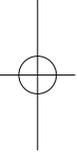
- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本機で利用できる機能および画面は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B





便利メモ

C-CAS カード ID 番号	
A-CAS チップ ID 番号	
CATV-ID 番号	
STB-ID 番号	

※問い合わせの際に必要な場合があります。あらかじめ控えておきますと便利です。